

幼児教育実態調査

【祖父母編】

平成24年7月

福井県教育委員会

目 次

I	調査概要	1 頁
II	主な結果	
1	孫に対する祖父母の意識	2 頁
2	幼児との関わり	10 頁
3	幼児教育の在り方	17 頁
4	自由意見	20 頁
III	アンケート	49 頁

I 調査概要

- 1 目的 幼児教育支援プログラムの策定に当たって、保育所・幼稚園に通う幼児の祖父母の実態を明らかにし、具体の施策に反映させる。
- 2 調査時期 平成24年6月
- 3 対象者数 保育所・幼稚園に通園する幼児の祖父母 2,000人
- 4 調査方法 保育所・幼稚園に通園する幼児の保護者3,000人から祖父母の住所等を聞き取り
聞き取りした祖父母2,000人に対し、アンケートを送付

5 結果概要

回答者1,642人（回答率82.1%）の内訳は下表のとおりとなった。

ア 年代

	回答数	割合
40歳代	9	0.5%
50歳代	351	21.4%
60歳代	1,050	63.9%
70歳代	211	12.9%
80歳代	18	1.1%
無回答	3	0.2%
計	1,642	100%

イ 地域

	回答数	割合
福井地域	609	37.1%
坂井地域	308	18.8%
奥越地域	151	9.2%
丹南地域	314	19.1%
嶺南地域	246	15.0%
県外・無回答	14	0.9%
計	1,642	100%

ウ 性別

	回答数	割合
男性	548	33.8%
女性	1,091	65.9%
無回答	3	0.3%
計	1,642	100%

オ 祖父母の就業状況

	回答数	割合
①常時働いている (常勤)	446	27.2%
②時々働いている (非常勤)	229	13.9%
③自営	262	16.0%
④働いていない	581	35.4%
⑤その他	124	7.5%
計	1,642	100.0%

エ 世帯の状況

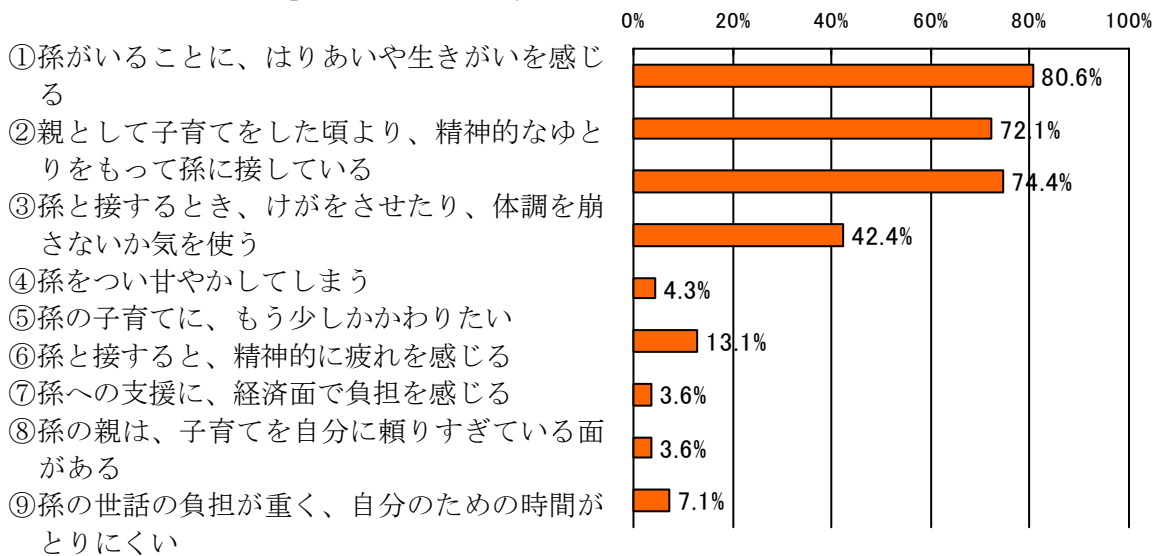
	回答数	割合
①三世代世帯	883	53.8%
②二世帯世帯 (親子)	275	16.7%
③夫婦世帯	284	17.3%
④単独世帯 (一人暮らし)	53	3.2%
⑤その他	147	9.0%
計	1,642	100.0%

Ⅱ 主な結果

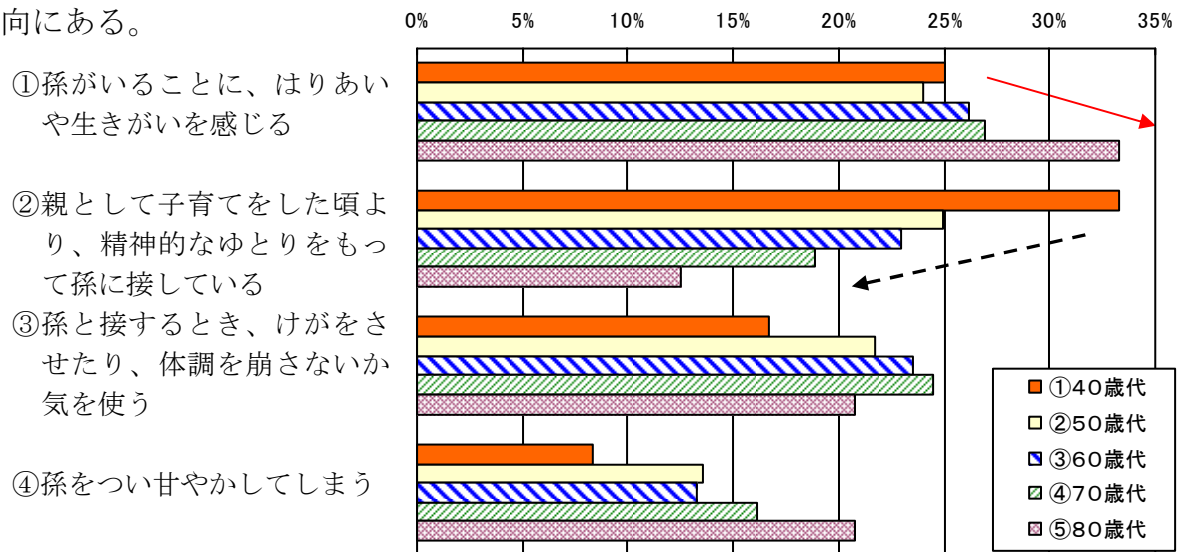
1 孫に対する祖父母の意識 ～幼児と保護者を支える祖父母～

(1) 孫に対する意識（複数回答可）

「①孫がいることに、はりあいや生きがいを感じる（80.6%）」が最も多く、次いで「③孫と接するとき、けがをさせたり、体調を崩さないか気を使う（74.4%）」、「②親として子育てをした頃より、精神的なゆとりをもって孫に接している（72.1%）」となっている。



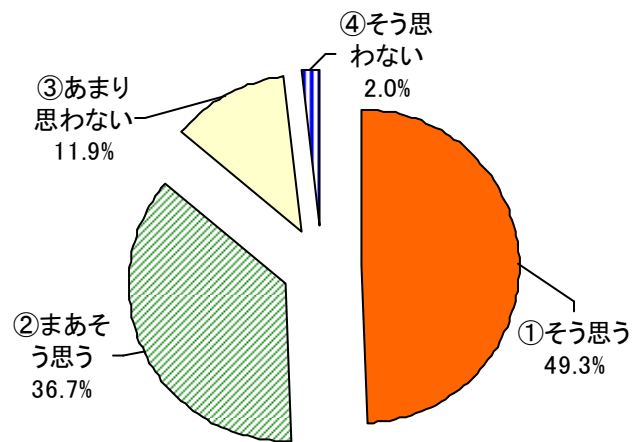
また、祖父母の年代別で見た場合、年齢が高くなるにつれて「①孫がいることに、はりあいや生きがいを感じる」割合が高くなる一方で、「②親として子育てをした頃より、精神的なゆとりをもって孫に接している」割合が低くなる傾向にある。



(2) 孫の育児・教育に関し、孫の保護者を手助けする必要があるか。

「①そう思う (49.3%)」が半数近くとなっており、次いで「②まあそう思う (36.7%)」となっている。

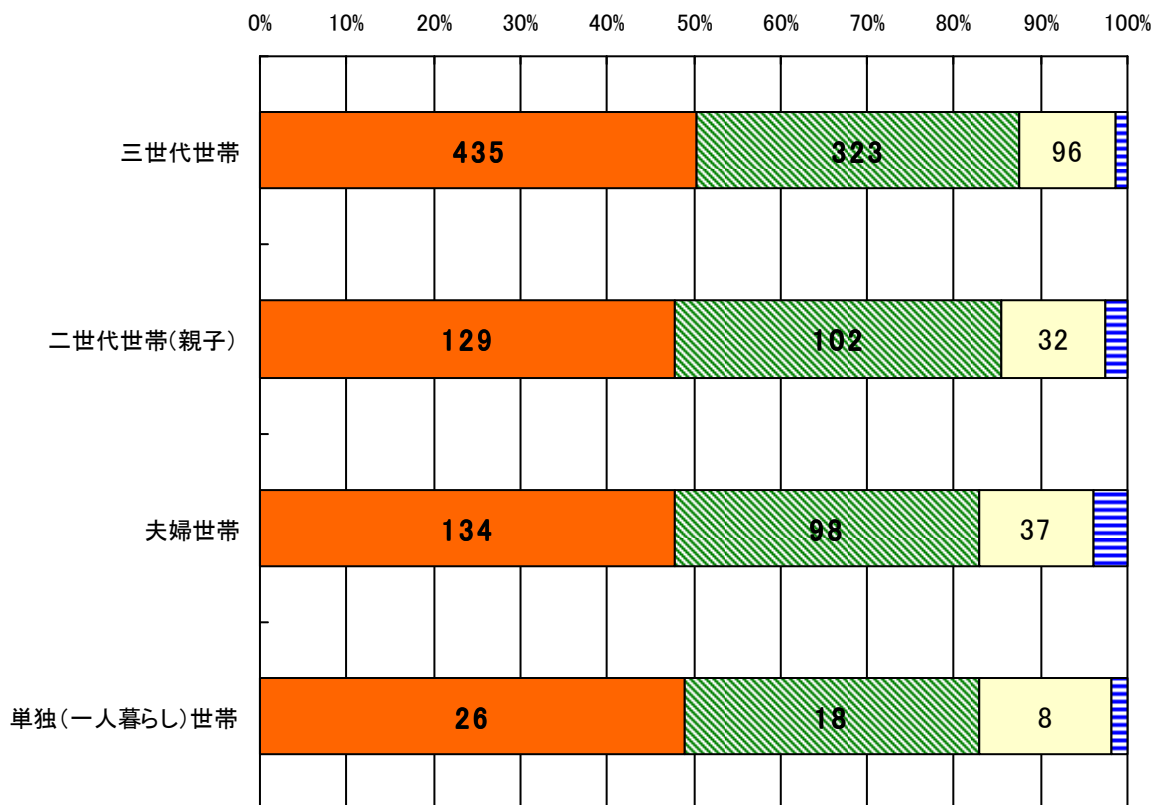
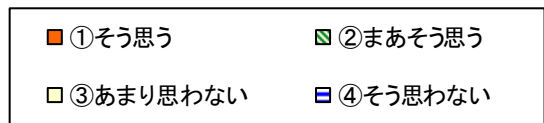
祖父母は、孫の育児・教育について肯定的な考えを持つ割合(「①そう思う」と「②まあそう思う」の合計)が86%に達している。



また、祖父母の世帯別に見た場合、「三世代世帯(49.3%)」「単独(一人暮らし)世帯(49.1%)」の順に「①そう思う」と回答した割合が高くなっている。

一方、「単独(一人暮らし)世帯」では、「③あまり思わない(15.1%)」と「④そう思わない(1.9%)」の割合が17.0%と高くなっている。

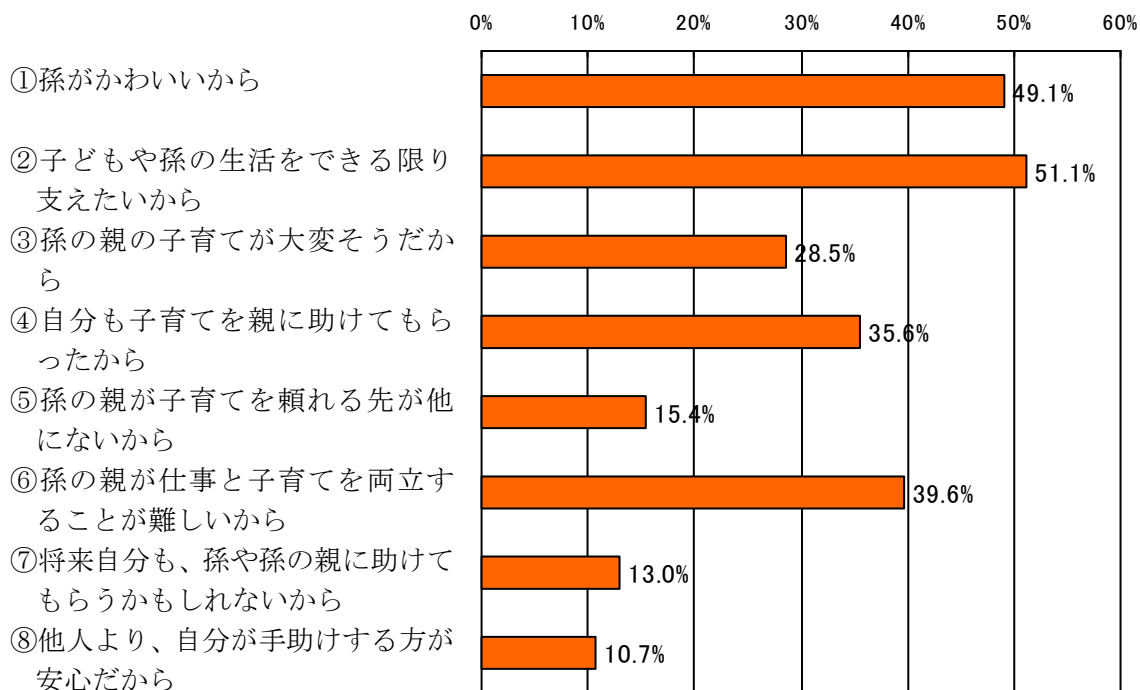
孫の育児・教育を手助けする必要性(世帯別)



(3) (2) で「①そう思う」または「②まあそう思う」と回答した理由について（複数回答可）

「②子どもや孫の生活をできる限り支えたいから（51.1%）」、「①孫がかわいいから（49.1%）」の順に回答が多かった。

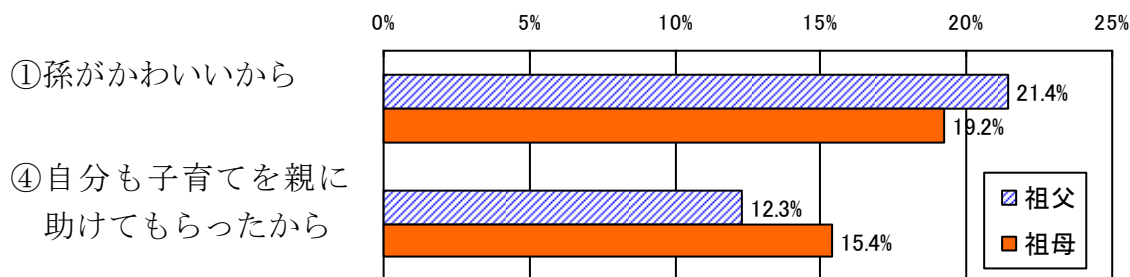
また、「⑥孫の親が仕事と子育てを両立することが難しいから(39.6%)」、「④自分も子育てを親に助けてもらったから（35.6%）」と子育ての大変さを背景とする回答も多かった。



また、祖父母の性別で見た場合、「①孫がかわいいから」と回答した割合は祖父（21.4%）が高く、「④自分も子育てを親に助けてもらったから」と回答した割合は祖母（15.4%）が高くなっている。

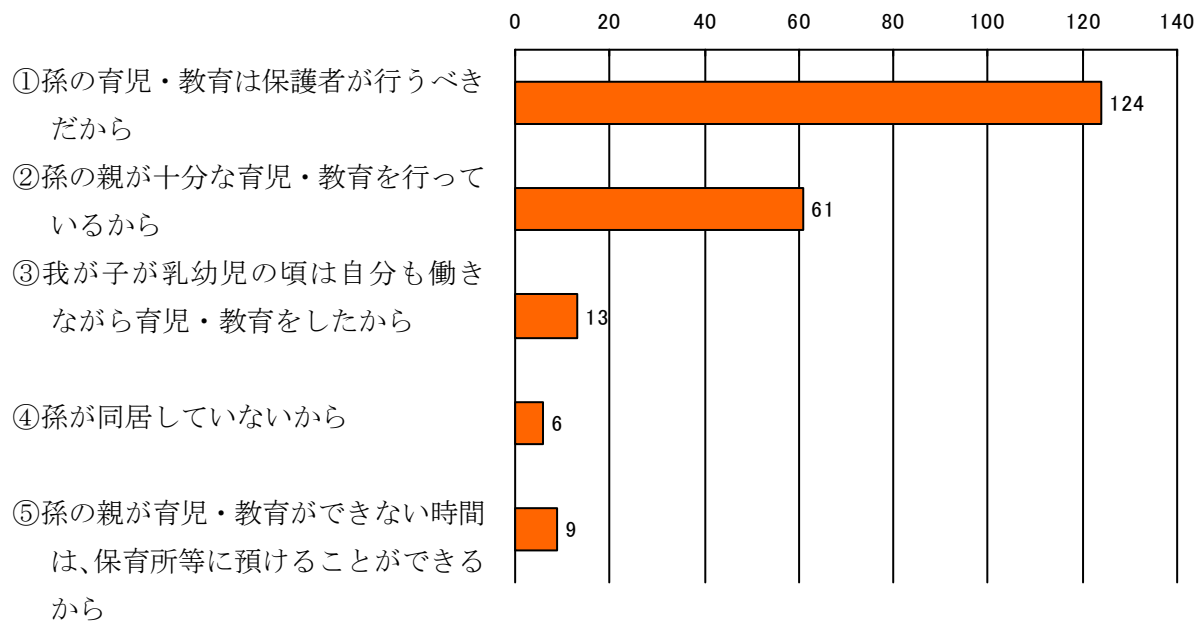
祖母の場合、我が子の育児・教育を主体的に行った経験から、孫の育児・教育を手助けする動機となっていると考えられる。

孫の育児・教育の手助け(性別)



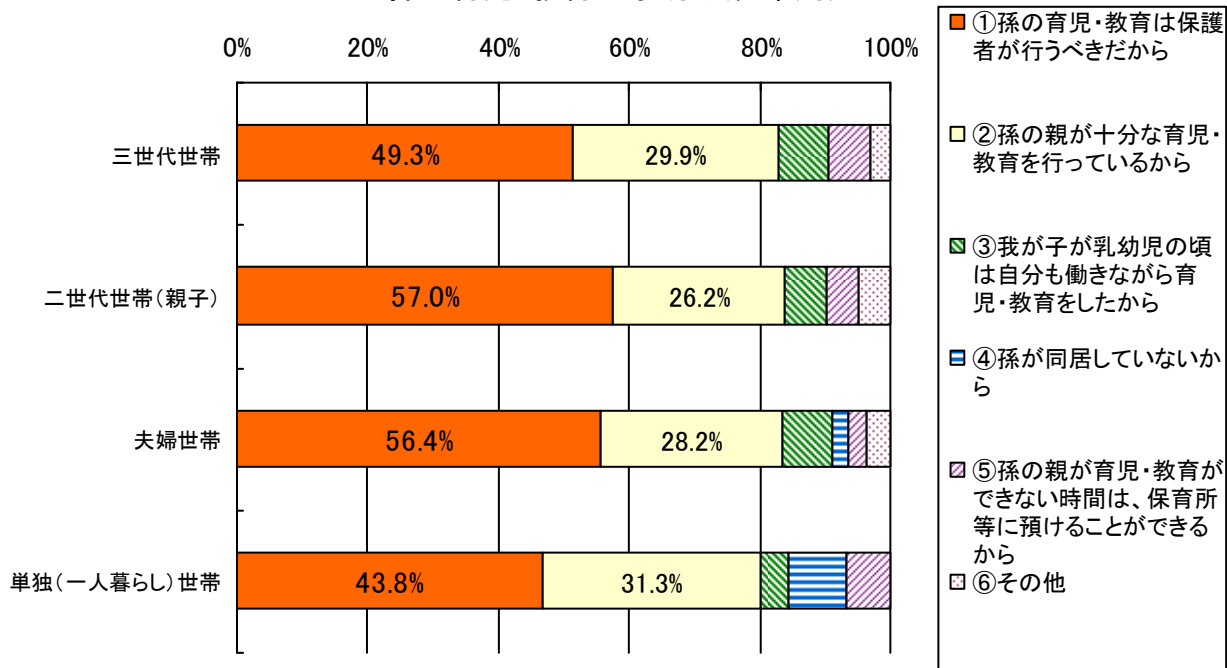
(4) (2) で「③あまり思わない」または「④そう思わない」と回答した理由
 について（複数回答可）

「①孫の育児・教育は保護者が行うべきだから（124人）」が最も多く、次いで「②孫の親が十分な育児・教育を行っているから（61人）」となっている。



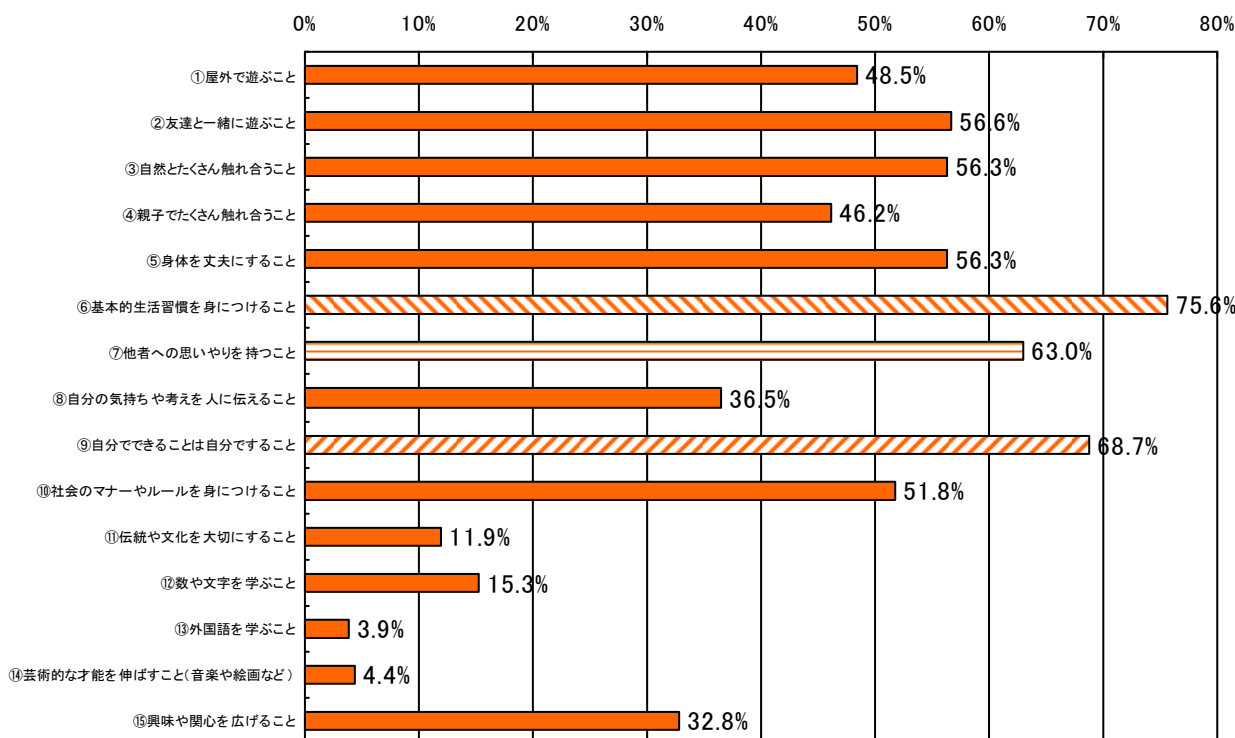
また、祖父母の世帯別に見た場合、すべての世帯で「①孫の育児・教育は保護者が行うべきだから」がもっと多く、世帯による意識の差は見られなかった。

孫の育児・教育の手助け(世帯別)



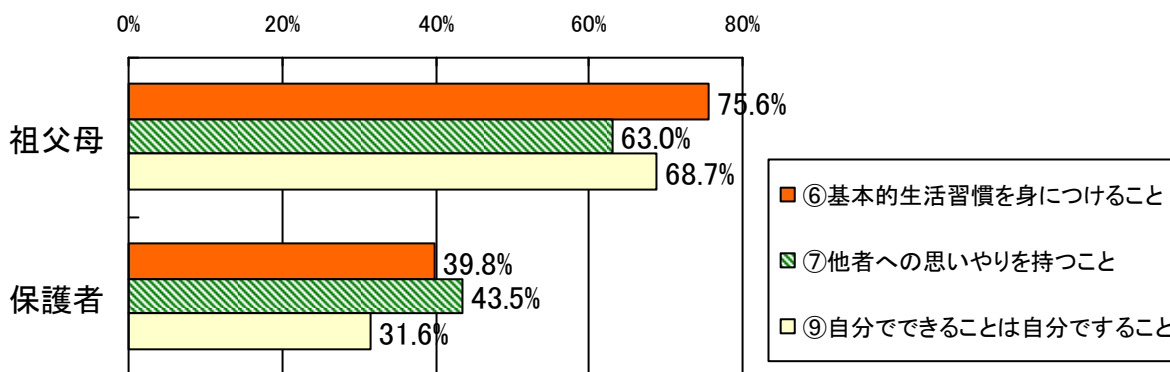
(5) 孫に対し、小学校入学までに力を入れていることについて（複数回答可）

「⑥基本的生活習慣を身につけること（75.6%）」が最も多く、次いで「⑨自分でできることは自分ですること（68.7%）」、「⑦他者への思いやりを持つこと（63.0%）」となっている。



昨年10月に実施した幼児の保護者を対象とした実態調査と比較した場合、祖父母は「⑥基本的な生活習慣を身につけること」などについて6割以上の方が重視しているが、保護者は6割未満が重視していない結果となった。

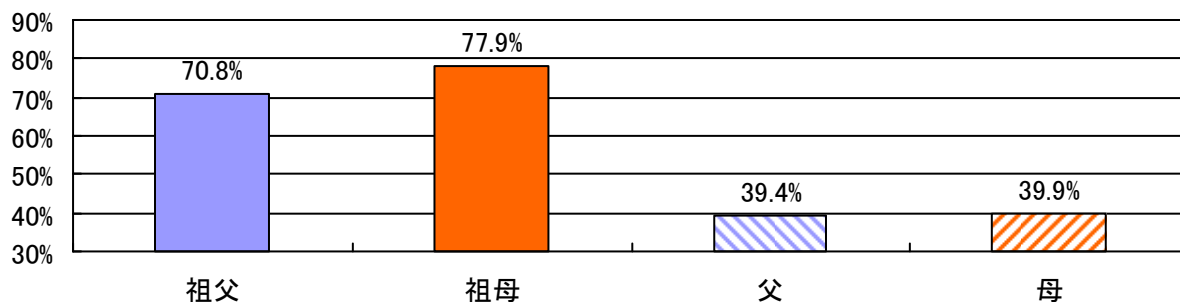
祖父母と保護者の意識比較①



(注) 保護者の場合「とても力を入れている」の割合を記載

さらに、祖父母または保護者の性別で見た場合、女性の方が男性よりも基本的な生活習慣を身に付けることについて関心が高い傾向にある。これは、幼児の面倒を見る割合は女性が高く、日頃から幼児の育児・教育に携わる経験が多いことが要因と思われる。

基本的な生活習慣を身に付けることの祖父母・保護者の意識比較



保護者（実態調査 自由意見）からは、

- 夕食の時間もバラバラで、寝かしつけの時間も遅くなってしまいます。
- 祖父母と離れて生活していると家庭教育において祖父母の力がいかに大きいと感じる。

との意見もあり、基本的な生活習慣に力を入れたくても、共働き世帯では十分にできない状況もあるようです。

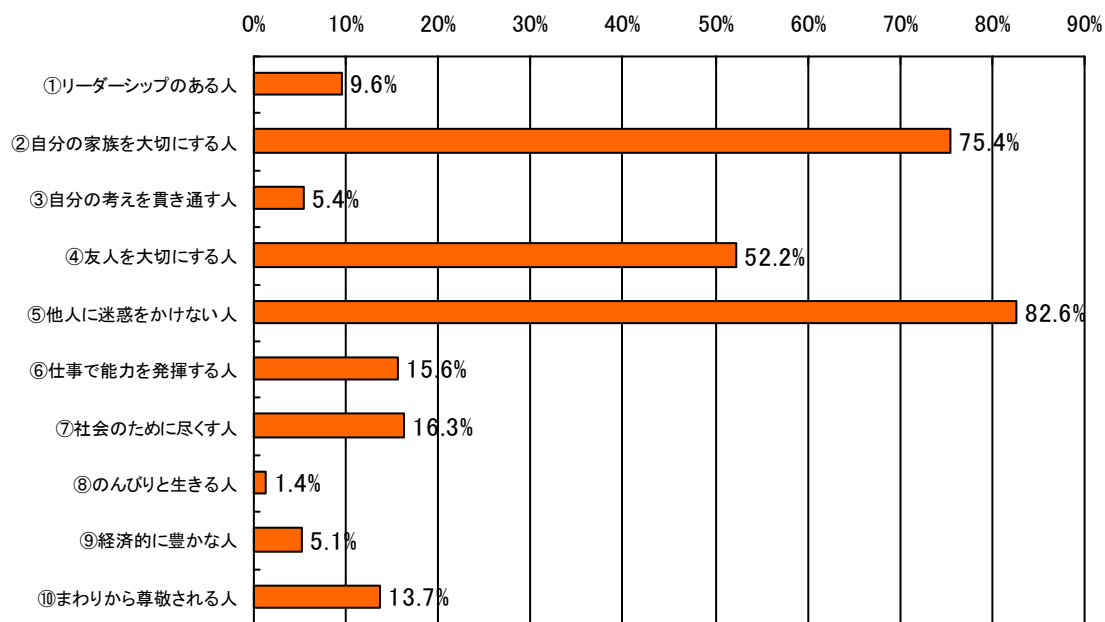
一方、祖父母（実態調査 自由意見）からは、

- 夫婦共稼ぎの二世帯世帯では、ゆとりある幼児教育（しつけ）は難しいと思う。

○ 祖父母が幼児に対し、しつけや昔からの生活習慣を教えることは大事。との意見もあり、祖父母が基本的な生活習慣の習得に対し、役割を担うべきであるとの思いも垣間見えます。

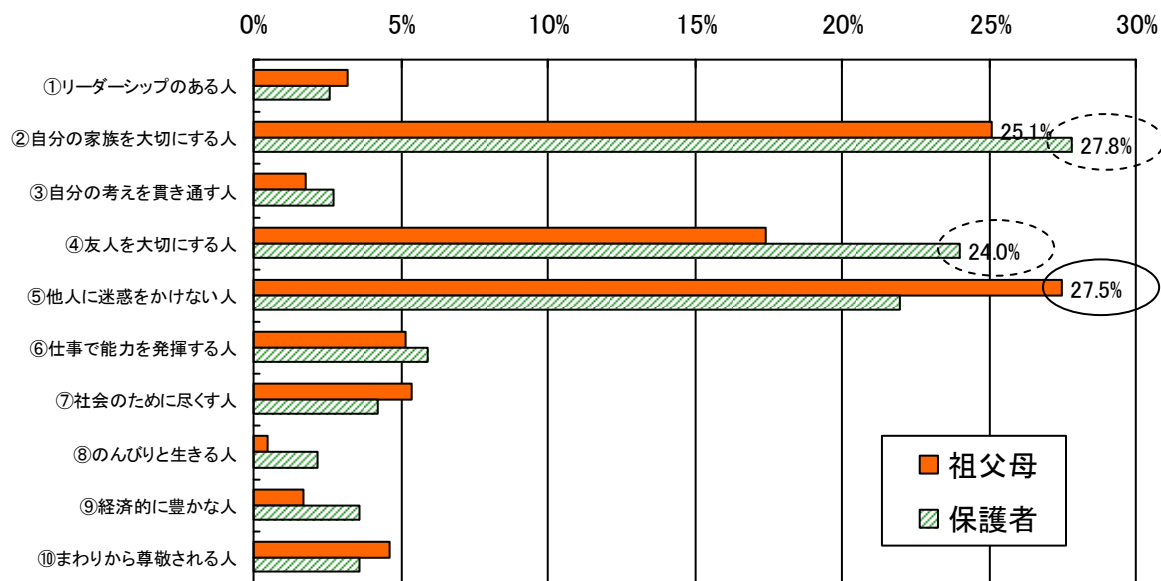
(6) 孫が将来どのような人になってほしいか (該当するもの3つまで)

「⑤他人に迷惑をかけない人 (82.6%)」が最も多く、次いで「②自分の家族を大切にする人 (75.4%)」、「④友人を大切にする人 (52.2%)」となっている。



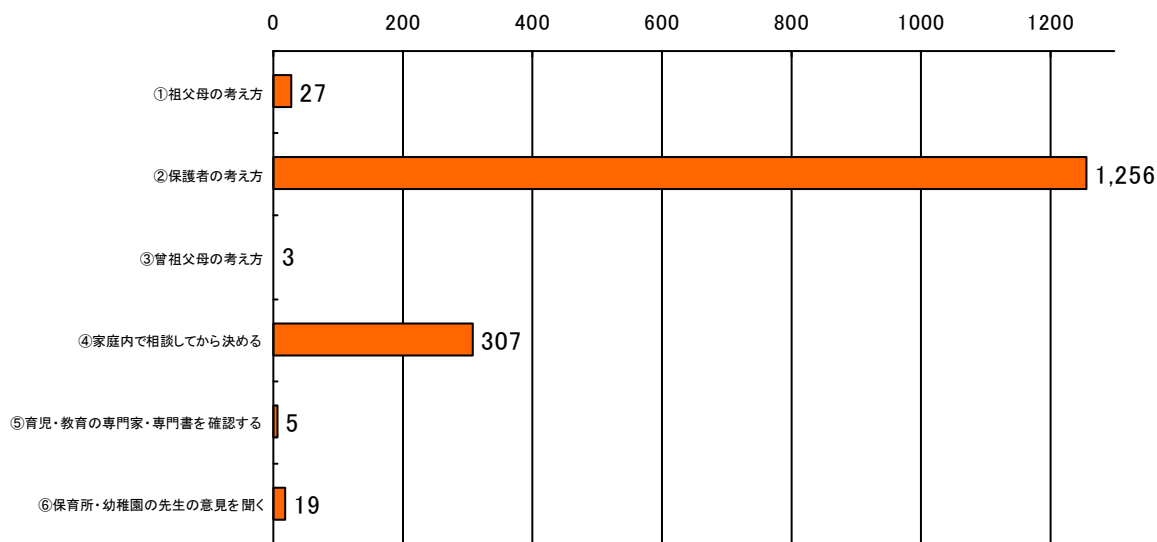
昨年10月に実施した幼児の保護者を対象とした実態調査と比較した場合、祖父母は「⑤他人に迷惑をかけない人 (27.5%)」が、保護者は「②自分の家族を大切にする人 (27.8%)」が最も高くなっている。

幼児の将来像(祖父母と保護者別)



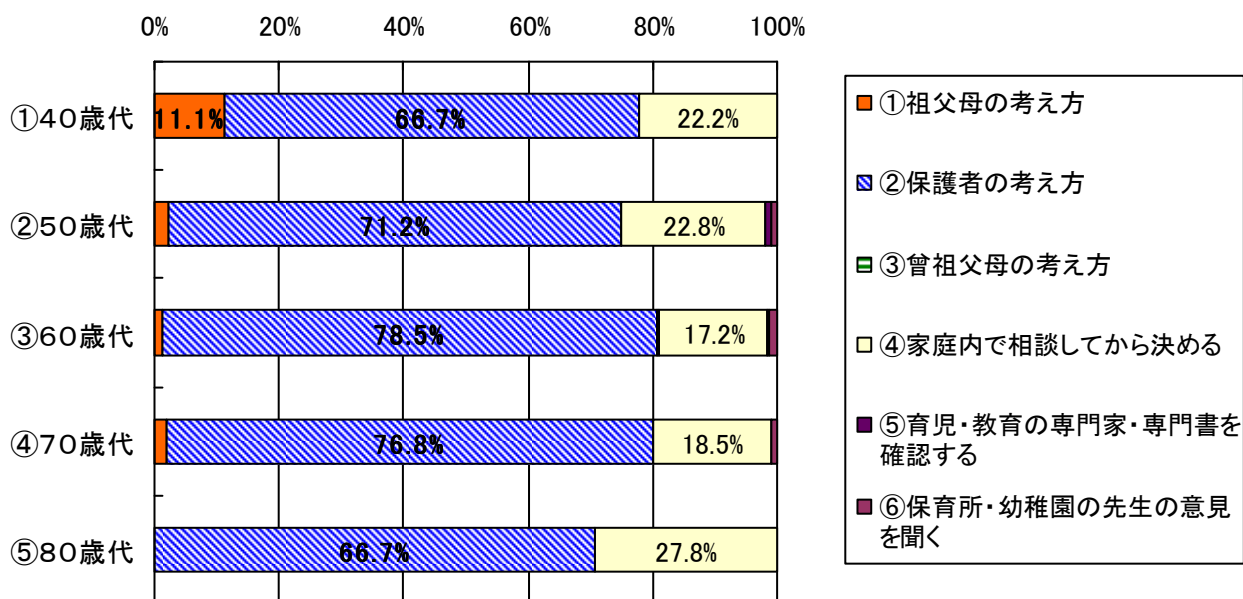
(7) 育児・教育に関する祖父母と幼児の保護者の考え方が異なる場合、どちらの考え方を採り入れるか。

「②保護者の考え方 (1,256 人)」が圧倒的に多く、次いで「④家庭内で相談してから決める (307 人)」となっており、育児・教育について意見の相違があっても、祖父母は見守る立場となっている。



また、祖父母の年代別で見た場合、40歳代では「①祖父母の考え方」が1割を超えているが、いずれの世代も「②保護者の考え方」の割合が高くなっている。

育児・教育に関する祖父母と保護者の考え方(祖父母の年代別)

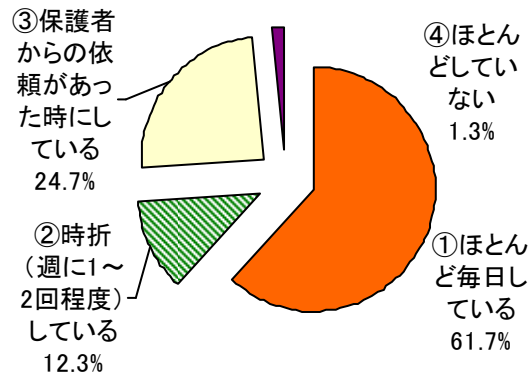


2 孫との関わり ～散歩、園の送迎、童謡・唱歌や絵本がツールに～

(1) 保護者に代わって、孫の世話をしたことがあるか。

「①ほとんど毎日している (1,005人 61.7%)」が半数を超えており、次いで「③保護者から以来のあった時にしている (403人 24.5%)」となっている。

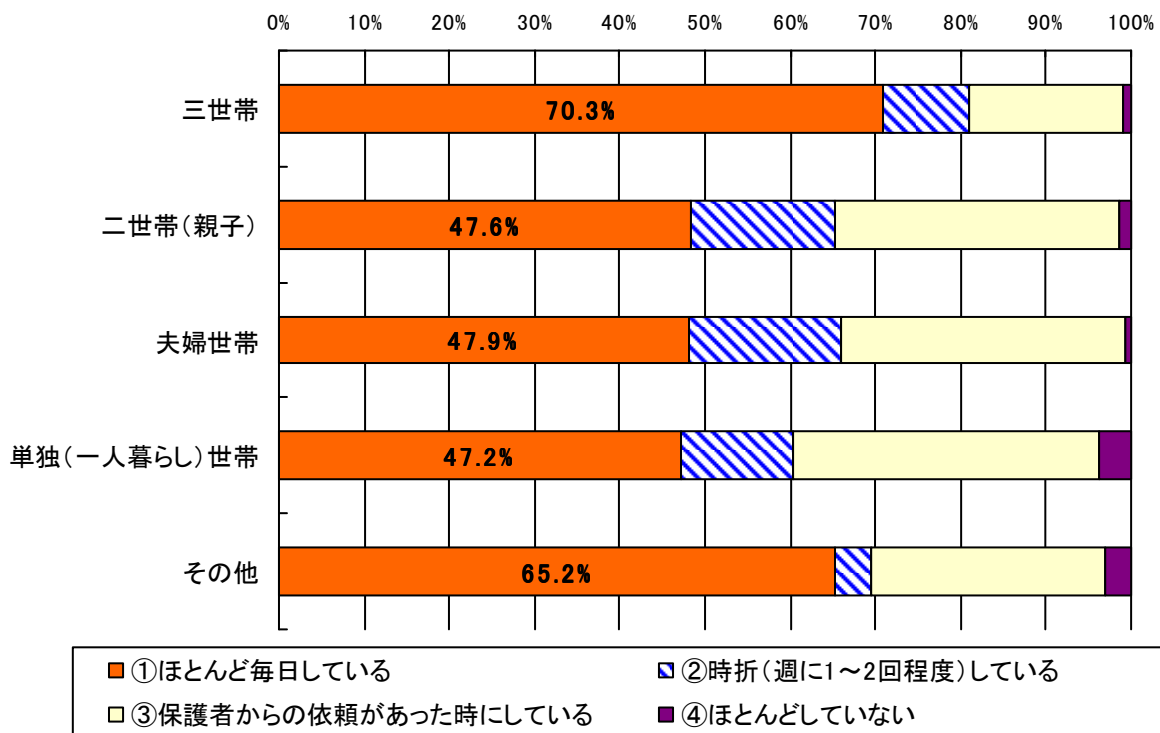
一方、三世帯同居世帯の割合が53.8%に対し、「①ほとんど毎日している」と回答した割合が61.7と8.1%高くなっている。



また、祖父母の世帯別に孫の世話をした経験を見た場合、三世帯では「①ほとんど毎日している」と回答した割合が70.3%と他の世帯に比べて高く、孫の世話を積極的に担っていることが窺える。

その他の世帯では「①ほとんど毎日している」と回答した割合が50%未満となっているが、「④ほとんどしていない」と回答した割合はいずれも3%前後と三世帯の状況と変わらない。

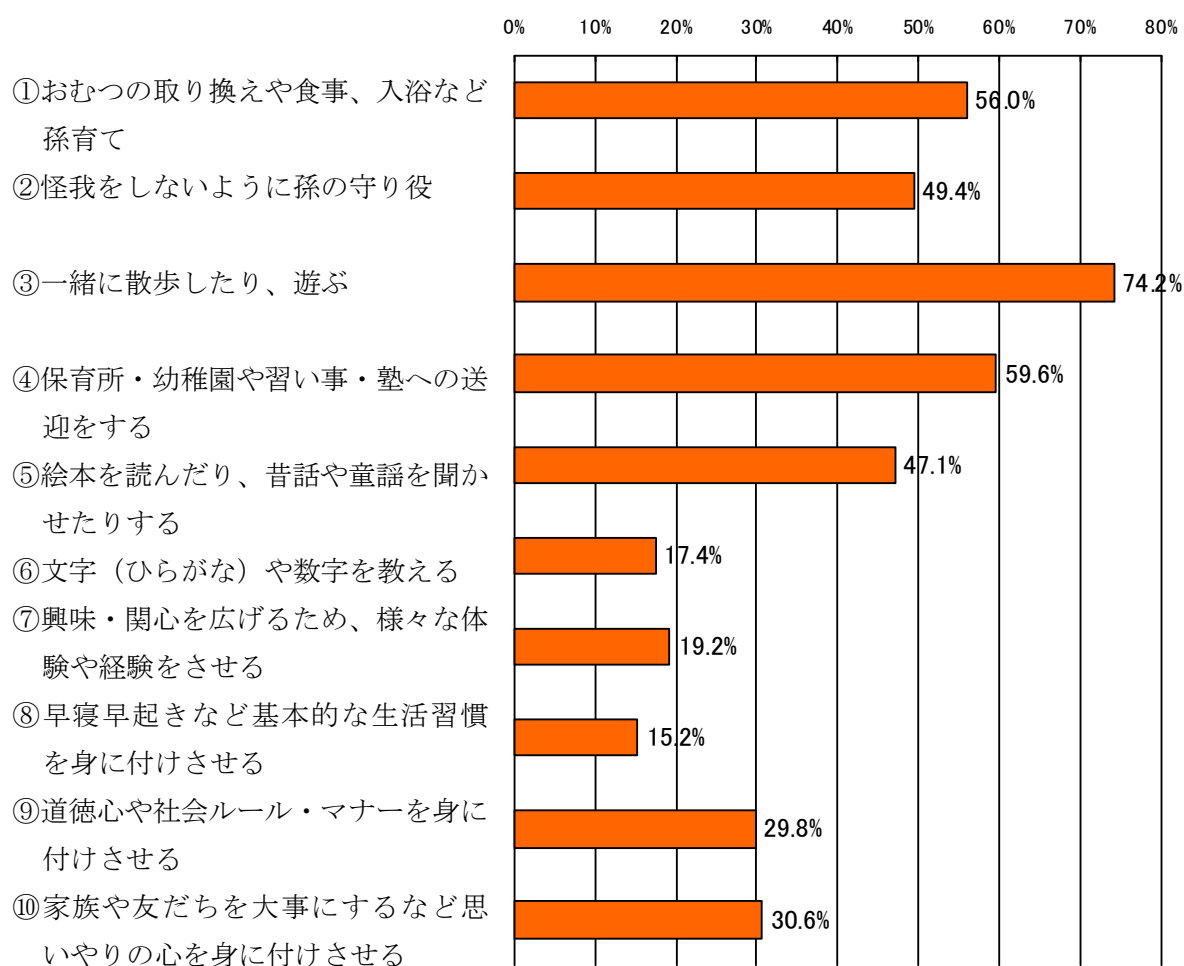
保護者に代わって孫の世話をした経験(世帯別)



(2)(1)で「①ほとんど毎日している」、「②時折(週に1~2回程度)している」または「③保護者から依頼のあった時にしている」と回答した祖父母が、孫に対し、行っていることについて(複数回答可)

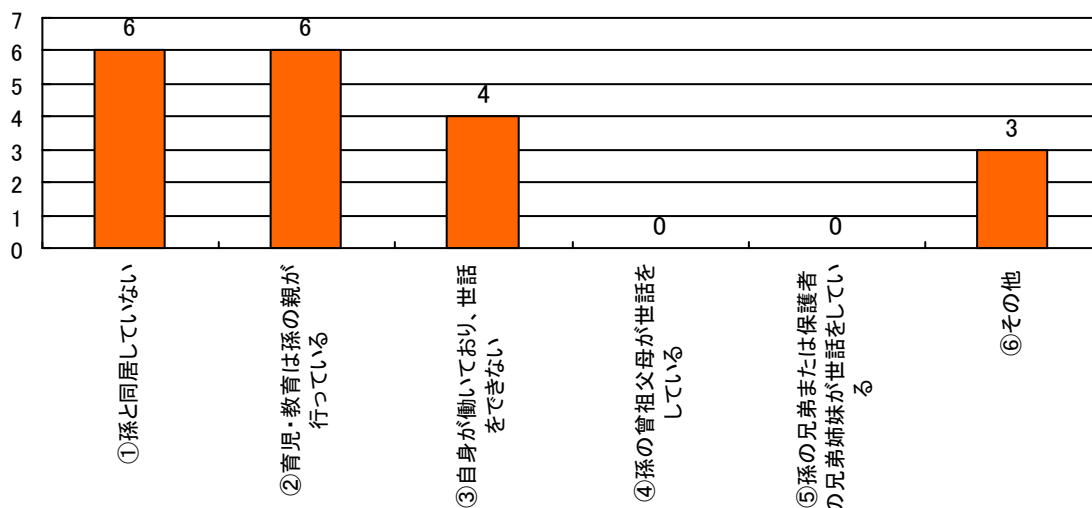
「③一緒に散歩したり、遊ぶ(74.2%)」が最も多く、次いで「④保育所・幼稚園や習い事・塾への送迎をする(59.6%)」、「①おむつの取り換えや食事、入浴など孫育て(56.0%)」となっている。

祖父母は、孫に対し、基本的な生活習慣を身に付けることが幼児教育で最も重要と感じている一方で、孫と接するときは一緒に遊んだり、園・塾等に送迎するなどにとどまっている傾向も見られる。



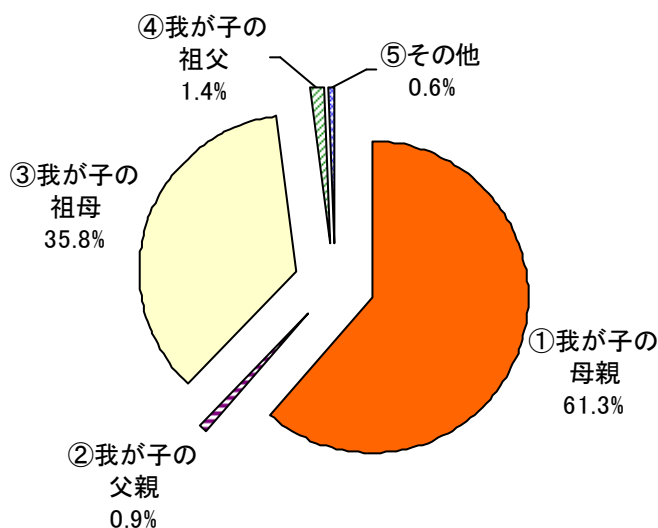
(3) (1) で「④ほとんどしない」と回答した祖父母が、孫の世話をしていない理由について

「①孫と同居していない (6人)」と「②育児・教育は孫の親が行っている (6人)」が最も多かった。

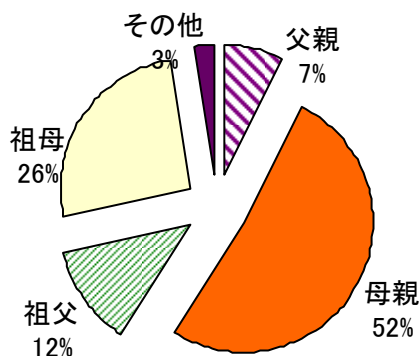


(4) 我が子が幼児の頃に家庭でお世話を主体的に担っていた家族

一世代前、すなわち今の祖父母が我が子の育児・教育をしていた頃に、その主体となっていたのは「①我が子の母親 (61.3%)」が過半数を超え、次いで「③わが子の祖母 (35.8%)」となっている。



保育所・幼稚園から帰宅後に幼児の面倒を見る家族

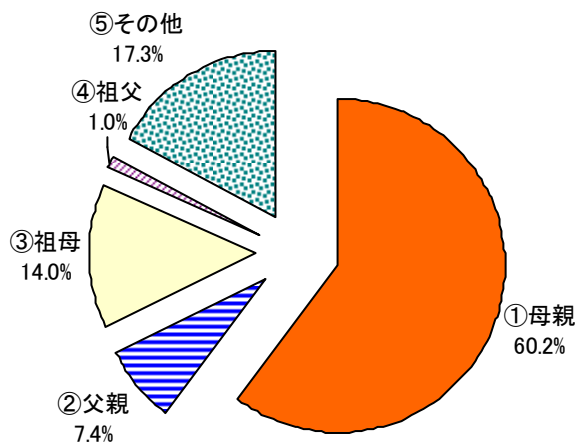


また、本年1月に実施した「お子様の祖父母に関するアンケート」において、保育所・幼稚園から帰宅後に幼児の面倒を見る家族(複数回答)を聞いたところ、右図のとおりとなった。

(5) 我が子の育児・教育の方法の学び先

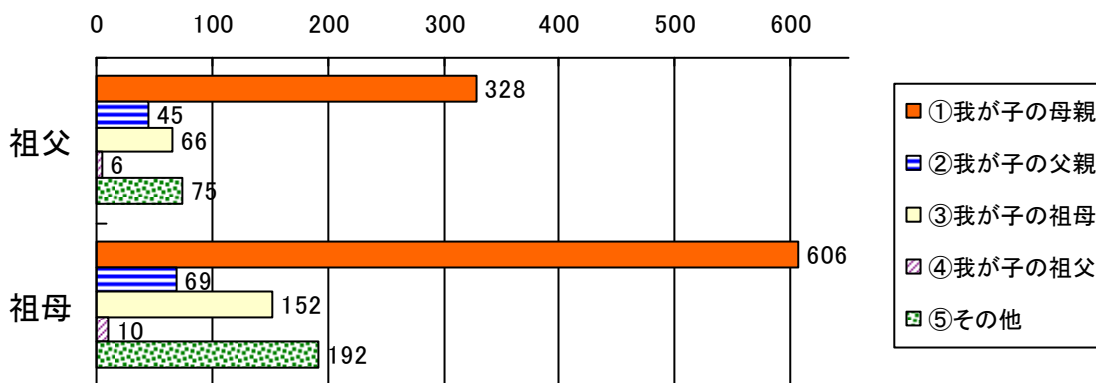
「①母親 (60.2%)」が過半数を超え、次いで「⑤その他 (17.3%)」、「③祖母 (14.0%)」の順となっており、多くが家庭観での情報交換にとどまっていることがわかる。

「⑤その他」の主な学び先は、育児書、保育所などが多かった。



祖父母の性別でみると、いずれも「①わが子の母親」が最も多く、次いで「④その他」となっている。

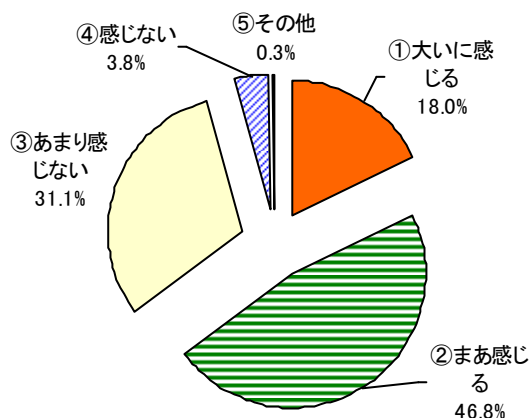
育児・教育の方法の学び先(性別)



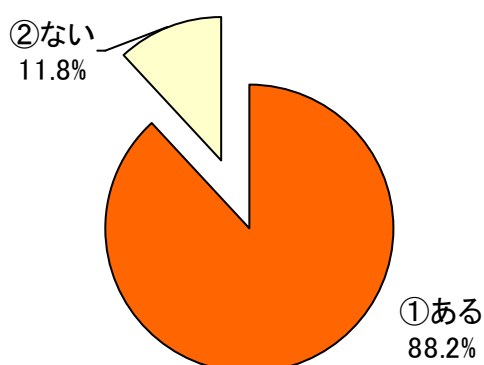
(6) 現在の育児・教育に関する知識を新たに学ぶ必要性

「②まあ感じる (46.8%)」が最も多く、次いで「③あまり感じない (31.1%)」となっている。

しかし、「①大いに感じる」と「②まあ感じる」の割合の合計は64.8%に達し、祖父母は、我が子を育児・教育してきた時代と異なる今の育児・教育に関する知識を得たいという思いが強いことがわかる。



(7) 孫が通園する保育所・幼稚園に出掛けた経験

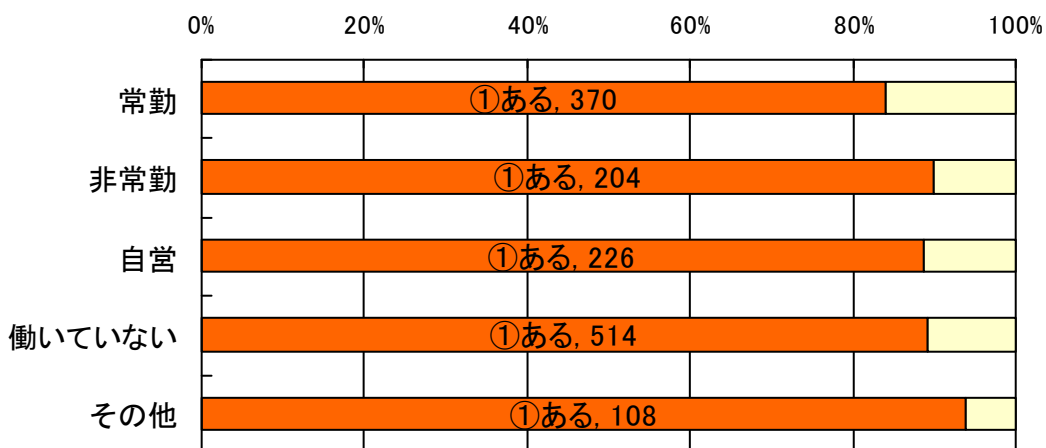


ほとんどの祖父母が「①ある(88.2%)」と回答している。

祖父母の 58.6%が保育所・幼稚園や塾・習い事の送迎をしていることや、保育所・幼稚園でも祖父母参観等の行事を開催していることが理由に挙げられる。

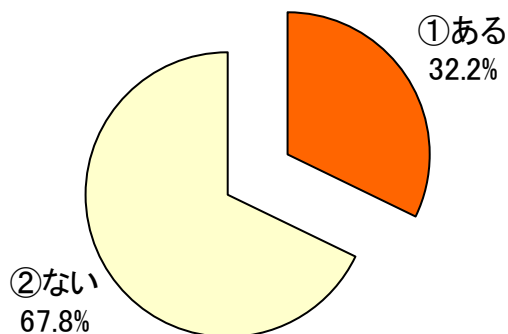
祖父母の就業別に見た場合でも、「①ある」と回答した割合は変わらない。就業の有無に関わらず、保育所・幼稚園に出掛けた経験がある祖父母が80%を超えており、孫の成長等に高い関心を示している。

保育所・幼稚園に出掛けた経験(就業別)



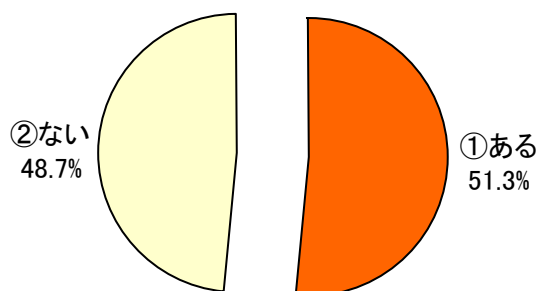
(8) 孫が通園する保育所・幼稚園の先生と育児・教育について話し合った経験

「②ない(67.8%)」が過半数を超えている。



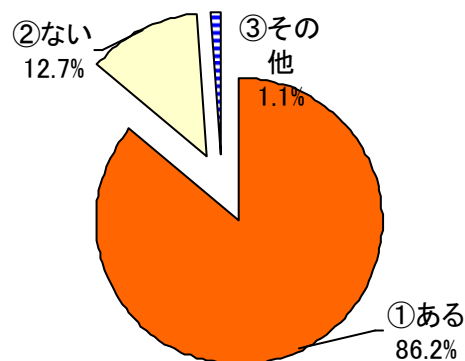
(9) 保育所・幼稚園の先生と育児・教育について話し合う必要性

「①ある (51.3%)」と「②ない (48.7%)」に意見が分かれている。祖父母は、育児・教育に関する知識を学ぶ必要性を感じている割合が64.8%に及んでおり、保育所・幼稚園の先生と話し合った経験は少ないが、話し合うことに前向きと考えられる。



(10) 孫と童謡、唱歌を一緒に歌った経験

「①ある (86.2%)」と回答した割合が圧倒的に多く、家庭で幼児に教えたり、園や習い事で幼児が習った童謡・唱歌を一緒に口ずさんでいる。



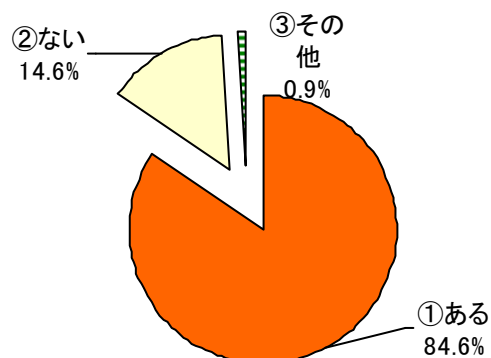
(参考) 100人以上回答のあった童謡・唱歌

No.	曲名	回答数
1	チューリップ	226人
2	こいのぼり	163人
3	カエルの歌	152人
4	どんぐりころころ	138人
5	ゾウさん	101人

(11) 孫に絵本の読み聞かせをした経験

童謡・唱歌と同じように「①ある (84.6%)」と回答した割合が圧倒的に多い。

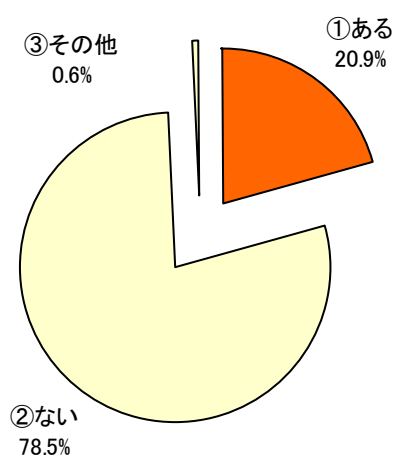
絵本は自宅にあるもののほか、保育所・幼稚園や図書館で借りたケースも多く見られた。



(参考) 100人以上回答のあった絵本等

No.	曲名	回答数
1	桃太郎	104人
2	日本・世界昔話	102人

(12) 孫に紙芝居をした経験



「②ない」と回答した割合 78.5% に対し、「①ある」と回答した割合は 20.9%と少なく、童謡・唱歌や絵本に比べて、紙芝居の経験は少ない状況となっている。

また、絵本と同様に保育所・幼稚園や図書館で借りたケースも多く見られる。

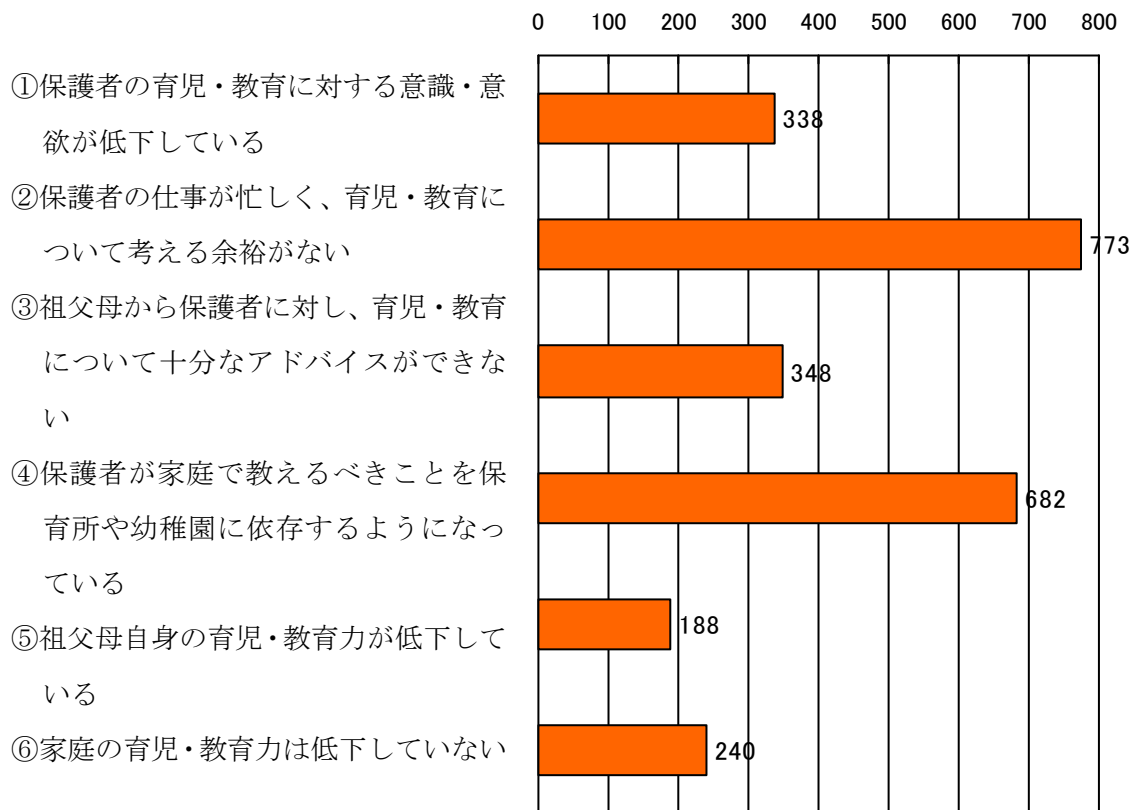
(参考) 紙芝居等の貸出先

No.	曲名	回答数
1	図書館	34人
2	手作り	4人
3	保育所・幼稚園	2人

3 幼児教育の在り方

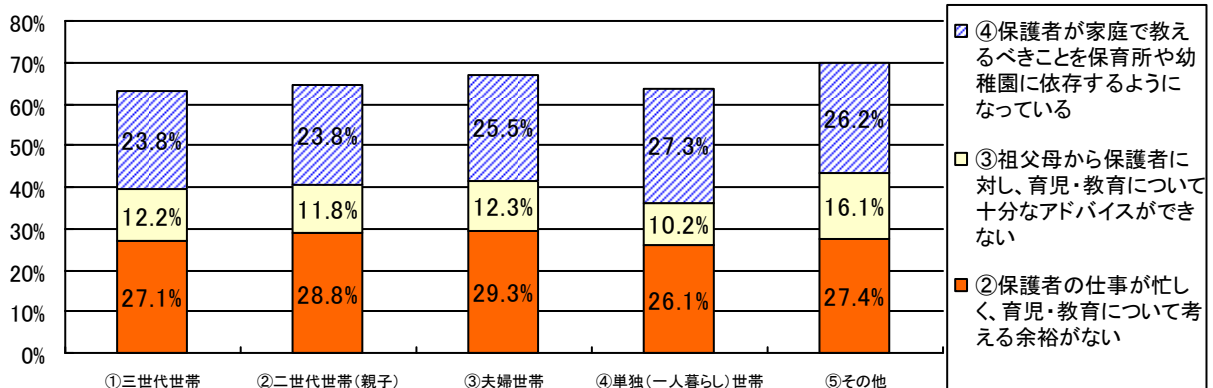
(1) 家庭教育力が低下している要因（複数回答可）

「②保護者の仕事が忙しく育児・教育を考える余裕がないため（773人）」が最も多く、次いで「④保護者が、育児・教育に関し、保護者・幼稚園に依存するようになっているため（682人）」となっている。



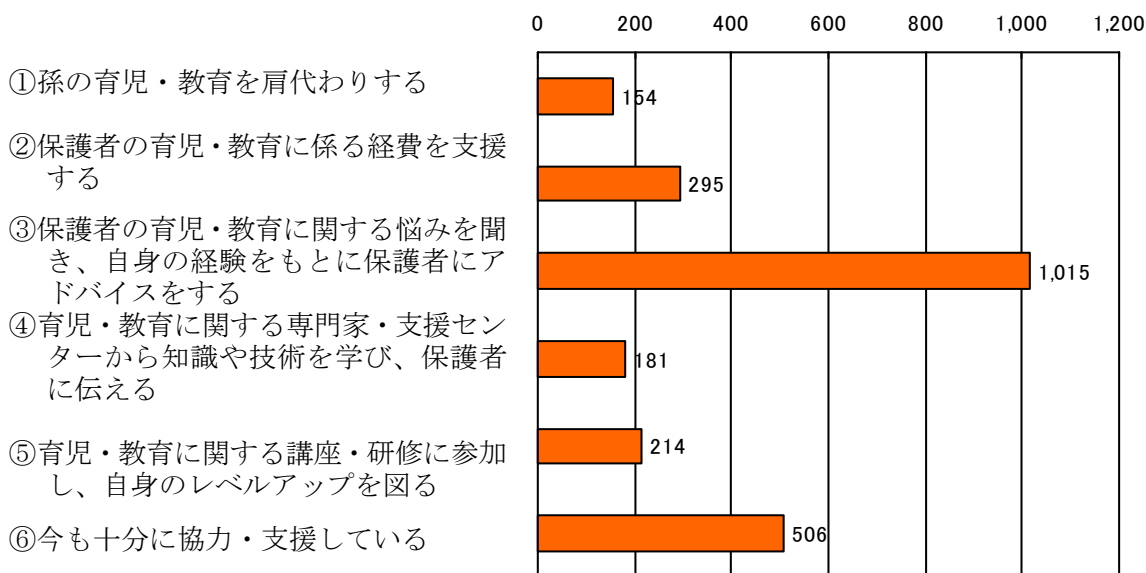
祖父母の世帯別から見た場合、同居・別居に関わらず、概ね意見は変わらない。

家庭教育が低下している要因（世帯別）

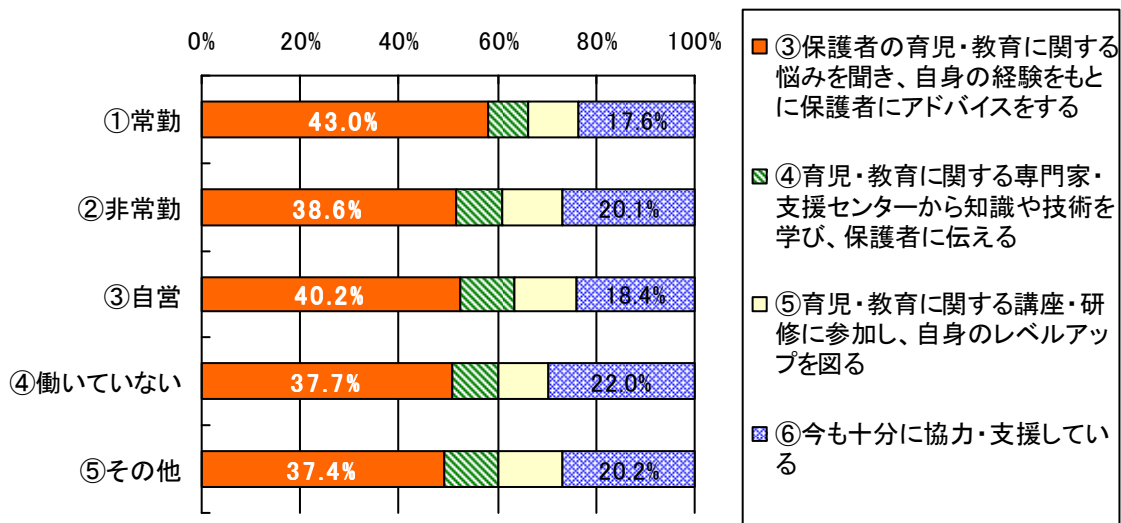


(2) 家庭の育児・教育をさらに良くしていくため、祖父母として協力・支援できること（複数回答可）

「③保護者の育児・教育に関する悩みを聞き、自身の知識・経験をもとに保護者にアドバイスをする(1,015人)」が最も多く、次いで「⑥今も十分に協力・支援している(506人)」となっている。



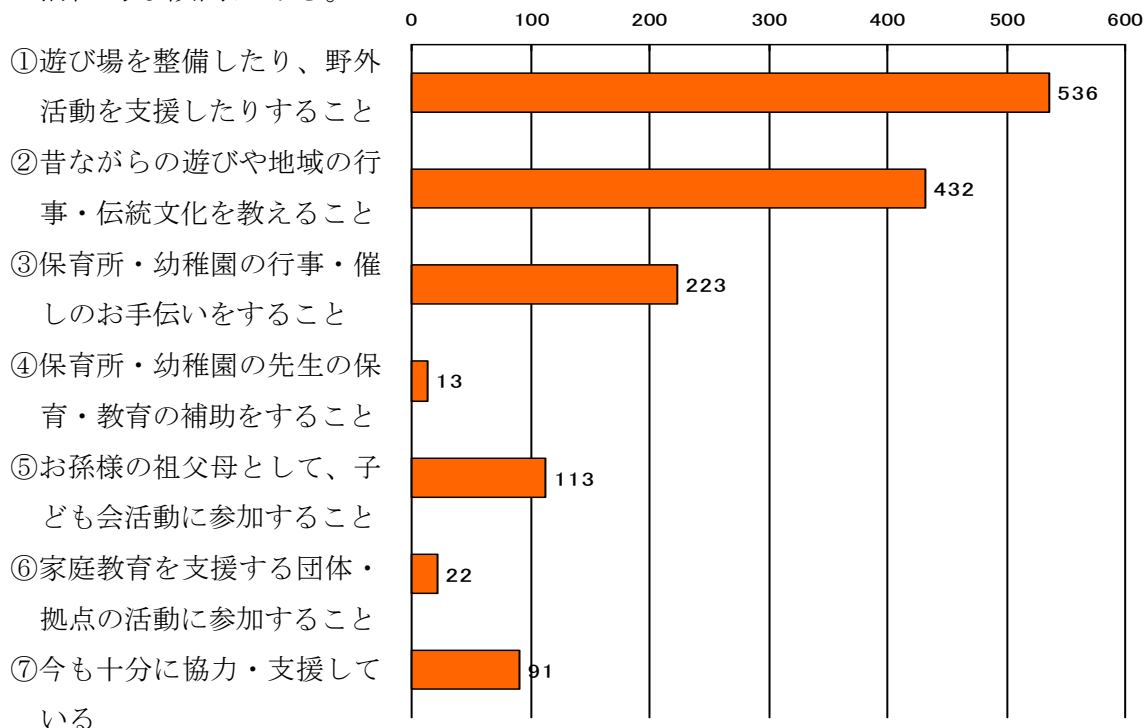
「①常勤」と「③自営」の祖父母は「③保護者の育児・教育に関する悩みを聞き、自身の知識・経験をもとに保護者にアドバイスをする」の割合が40%を超えているが、「②非常勤」と「④働いていない」、「⑤その他」の祖父母は「⑥今も十分に協力・支援している」の割合が20%を超えている。



(3) 地域住民として、幼児教育の向上に協力・支援できること

「①遊び場を整備したり、野外活動を支援したりすること(536人)」が最も多く、次いで「②昔ながらの遊びや地域の行事・伝統文化を教えること(432人)」となっている。

祖父母は遊び場などの整備や行事・伝統文化の伝承など、地域に根差した活動支援について積極的であるが、子ども会や団体の活動に参加することは消極的な傾向にある。



4 自由意見

これからの幼児教育をさらに向上させていくため、祖父母の役割について

No.	意見	年代	地域名
1	<p>保護者より祖父母は時間も心にゆとりがあるので、孫との活動の場【地域や保育園等】が今よりあると他のお子様方、祖父母様方との触れ合いが取れると思います。家の中でゲームをする孫よりも、他の人たちとの触れ合いを楽しむ姿が見たいですね。祖父母から孫は学ぶこともありますが、実は孫から学ぶこともありますから。</p>	40 歳代	
2	<p>基本的に子育ては自己犠牲が伴うと思う。男女平等といえども子育ては母親が主であると思います。</p> <p>私共も手助けのつもりが就学前の三人の孫は手がかかり、息子夫婦も働いておりますと主は祖母の私になっているように感じます。もし核家族だったら、孫達は何を食べて日々どの様に過ごしているのだろうと主人と話をしています。</p> <p>しかし、これから先、孫達がしっかり社会に入っていくために人としての基本的な事をしっかり小さい時から身につけさせたいと考えて孫守りをしています。</p> <p>今の親子さんは、家庭教育もすべて通園する保育園等にまかせておられる様に思えます。我が家の孫はしっかり家庭で教育をしていきたいと思えます（言う事は聞きませんが）。小さい時から厳しくしつけをしておかないと大きくなってからが大変です。本来なら優しい祖父母でありたいのですが、鬼のババで頑張ります。母親は私が厳しく叱るのに、孫が私になつくの不思議に思っています。子育ても真剣、孫育ても真剣です。おかげで元気をもらいます。</p> <p>私共の孫が通っている認定子供園に教育は任せられません。二年目で園の中がバタついていて中身がありません。県の方でも、お金を出すだけでなく、後をしっかり見守ることをお願いしたいと思います。抜き打ちで監査をしてください。</p>	50 歳代	福井地域
3	<p>保護者が共働きのため、要望があったら面倒をみる。</p> <p>今は核家族が多いので地域や孫の友達のお母さん達とのかかわり方が分からないようなので、それについての話をしあげたい。</p> <p>孫も子供も大切なので、ご近所の方や友達と良い関係でいてほしいと思います。</p>		
4	<p>孫の世話をしたいが、仕事が現役なので、週末の土曜日、日曜日に世話をしています。近居なので、週に1回遊びに来た時に話した</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>り、アドバイスをしたりしています。</p> <p>両親の思いを尊重しつつ、幼児期に大切にすること「生きる力」の土台作りを伝えていこうと思っています。</p> <p>50～60 歳代の祖父母は、競争時代、自分本位に過ごしたので、その価値観で、今の子供を見守るのではなく、生きていくために何が大切か、祖父母世代が考え直すべきだと思う。</p>		
5	<p>生活するだけで、大変な時代だ。</p> <p>保育園の行事に参加した時の事、給食の先生が話しているのに、お母さんが携帯電話をいじっている、一生懸命話を聞けばいいのに、親世代の教育も考えなくてはならない。</p>		
6	<p>保護者の手助けをしてやること、保護者の意見を尊重し、できないところを補っていく。</p>		
7	<p>50, 60 代はかなり貧しく、親には厳しくされ、物は今ほどなくて、遊びにも制限がありました。だから、我が子には辛い思いをさせたくないと考え、甘やかし自由を与えてしまった。</p> <p>また、世の中は物で溢れ、自由になって育ててきた子が今親になってしまったわけで、厳しくされたこともなく、ワガママな生き方をしてきたのに、子育てで我慢できるわけがないと思います。</p> <p>同居するのが当たり前だったのに、嫁は我慢するのが当たり前だったのに、楽に別居する方法を選ぶ今、私たちが悪いのです。</p> <p>「お金はかかるが気が楽」、「金は楽だけど気が辛い同居」。祖父母と一緒に暮らし、金だけ援助するのではなくて、心の援助をするべきだと思います。一緒に暮らしていないから、年を取ると捨てられ、老人ホーム行きとなるのです。良い所しか見せていないから、孫も一緒に暮らしていれば、年を取っても大事にしてくれるものです。お互い様の生活をすべきだと思います。家族は離れては他人より辛いものです。</p>		
8	<p>福井は共働きが多いのは、一人の給料では生活できないということもあると思います。孫が通っている幼稚園でも、9割近くが働いていて、正社員だという人のほとんどが祖父母が孫育てをしています。祖父母がいない人はパートで子供が帰ってくるまで働きます。</p> <p>私も孫育てをしています、親と祖母では違うので、我が子を育てているより難しいと思っています。上の孫は小学校なので宿題も見なくてはいけないし、私がどこまで勉強を見てやれるのか心配しています。</p>	60 歳代	

No.	意見	年代	地域名
	<p>親は帰りが遅く、子供と接する時間が少なく、ほとんど私が育てているので、私のひと言ひと言がこの子達の将来に関わってくるんだと責任を感じています。</p> <p>祖父母のための研修とか祖父母学級などがあると大変ありがたいです。祖父母の役割とは、私は親を支えてやることだと思っています。そのために私ができることは協力しようと思います。</p>		
9	<p>現代社会において若い親は、仕事と教育を秤にかけると、仕事にかかわることが非常に多く、手抜き教育になっているように思います。</p> <p>現在は、手軽に何でも手に入り、楽を覚えてしまい子供も同様です。食事も「チン」すれば食べる事もでき、お湯さえあれば食べられる世の中です。</p> <p>福井県が一番幸せな県だといわれているのは、同居が多いからだだと思います。祖父母がいる家は食べ物、習慣、行儀等、孫たちには時にはうるさがられるとは思いますが、いつかは身になると思っています。そして親達にも昔の事、いろいろな歴史の事を話し、コミュニケーションもとれて良いと思います</p>		
10	<p>我が家は2歳、5歳、父母、祖父母の6人家族です。自営なので朝6時より夜9時までは大変です。</p> <p>母親の教育方針に従って、私は余りすぎないで、補助だと思っています。子供と母親がうまくいかないときは、私の出番だと思いい近所を散歩させたりして、気分転換に努めます。帰ってくれば、両方がケロッとし、私に対してもお母さんありがとうと気を使ってくれます。お風呂もたまには一緒に入り、歌も歌います。今のところ素直に育ってくれたと心より感謝しています。支援センターはとてもありがたいです。</p>		
11	<p>元気な年寄りが多い時代となりました。地域で子供たちを温かく見守ってやり、両親と祖父母の関係も風通しの良いものにならなくてはいけないと思います。</p> <p>そのためには皆がゆとり（心の面と経済面）をもてる生活ができるような県政を期待する。</p>		
12	<p>3世帯同居はしんどい。それぞれが、少し我慢することで、人への思いやりやいたわりが育つ。</p> <p>本県独自の幼児教育が豊かになると良い。幼児、学童、祖父母、曾祖父母年代と一緒に過ごせる施設をたくさん作ってほしい</p>		

No.	意見	年代	地域名
	い。		
13	<p>今の親自体がある意味充分、心の成長がなされていないのではと思います。</p> <p>体罰はだめではなく、ここまでということを知っていないため、幼子のまま、親になり、甘やかされて親になりのところが多く感じられます。</p> <p>親を教育する祖父母の役割も大きいのではないですか？60代ですが、私たちは言葉で祖父母からいろいろ教えられ、たたかれてそだちました。今の親に大人【教育者】は気を使い過ぎていると思います。</p>		
14	<p>今の保護者はとにかく祖父母の言うことをあまり聞こうとしない人が多いと思います。本とかママ友達の言う事が一番だと思っているようです。</p> <p>同居していても祖父母の言いたいことを素直に受け取る人が少ないと思うので、なかなか難しいことだと思います。</p> <p>仕事をしていると会合に出席できず結局保育園に頼るしかないのですか、保護者の性格にもよりますが、結局言いなりになるより仕方ありません。口出しはできません。</p>		
15	<p>両親が就労の為、孫の保育園の送迎、帰宅してからの遊び、生活面の支援は致し方なく思っています。</p> <p>自分も両親が世話をしてくれたおかげで仕事を続けることができました。近距離に住む親は増加しているけれど、祖父母として親が手をかけられない分、生活習慣面、社会性等できる範囲で支援していくことが大切だと思っています。</p>		
16	<p>息子夫婦は2人共、20才で出来ちゃった結婚から出発しました。収入もないのに突然のことで、私達夫婦にも余裕がないので、狭い部屋で同居して頂きました。その後、2世帯住宅にしました。</p> <p>年数が立ち、息子の仕事に安定がなく、母親が仕事をすることにしました。家事、育児に疎かになって、主人と相談して一戸建の住宅に引っ越し、同居する事にしました。私達がローン、光熱費を払っており、子供達（2人）を親が都合の悪い時、見ることに皆で相談し、息子達には食事を任せました。</p> <p>現在、5年になります。上の子は11才、下の子は6才（来年1年生）。私は「こうあるべき」との考えもあって、上の子、下の子と喧嘩しても平等に叱りますが、母親は上の子に「あんたが悪い」</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>と言い、下の子は泣きます。食事のしつけも行儀わるいです。このような毎日です。私が口出しすると主人からも息子からも怒られます。いっさい口出し出来ません。</p>		
17	<p>私達の時代には、布でおむつを縫い、冷たい水で洗い、乾かし、大変な思いをしてきました。今は使い捨ての紙おむつ、どんなに手間がはぶけ、便利になった事でしょう。</p> <p>このように全てにおいて手間がはぶけ、楽になってきました。生まれた時からテレビあり、車があり、ゲームがありとあらゆる物が備わっている。</p> <p>孫たちに対し、親や私達祖父母が物の大切さや、先人の苦勞をきちんと教えていくべきだと思います。</p>		
18	<p>近居世帯で、親をサポートする立場。孫が良いことをしたら、親の前で褒め、悪いことをしたら、孫がいない所で親に報告する。</p> <p>保育園と両親が孫の教育をし、祖父母はサポートだ。</p>		
19	<p>小・中学生の学力、および体格が全国トップクラスにあり、平均寿命も高く、住みよい県としても最上位にあり、父母の共稼ぎ率も高い中で最高の育児教育県だと思う。</p> <p>祖父母としても今までの子育てを守り、育児・教育の向上に努めたい。</p>		
20	<p>経済的な要因とか、精神的要因とか、それはもう色々な事があり過ぎてとてもひと言ではいえないが、まず核家族化（近居）は絶対家庭というものには不経済極まりないものだ。非効率だ。お互い都合のよい部分（楽な部分）だけ取って、面倒な辛い事は出来るだけ避けたいという心理があるようだ。これは責任感の希薄なズルイ大人ではないか。</p> <p>近頃では、年寄りの方が別居するパターンも増えているそう。自分から、子供や孫への関わり方を避けていくと、人生末期には当人達が惨めな思いをするだけだと思う。孫が大きく成長するまでは10～15年であるから、それくらいの間はしっかりと祖父母の役割をしてゆくべきであるし、それによって子供孫達に家族としてのあり方、世代交代をしてゆく過程をしっかりと受け継がせる事ができるのではないか。</p> <p>だから私は、同居がいうまでもなく望ましく考えるし、祖父としては口うるさい方がいいと思う。そして一方で祖母はあたたかい存在であれば自然でいいと思います。</p>		

No.	意見	年代	地域名
21	<p>共働きの家庭でも、別居していることが普通になっている昨今ですが、子育ての面では親子ともかなり無理が強いられています。</p> <p>しかし、時代の流れは止めようがありません。祖父母宅といっても、現実的には嫁の実家に預かることが多く、父方へは疎遠になっている例が多いようです。老人世帯で、お元気、暇なお年寄りもたくさんいらっしゃるようです。このような方々がもっと子育てに関われる社会になったら、両方ともに良い結果が得られると思います。</p>		
22	<p>核家族化が進み自己中心的な考えになりがちで、思いやりの心が芽生えず、非協力的で社会性に乏しい人格に育ってしまうように思います。親は仕事が忙しいので子どもの人間性の形成で核家族では無理なところがあると思います。三世代同居をし、祖父母がそれをカバーするのが望ましい。</p>		
23	<p>私は共稼ぎの為、ほとんど祖母に任せて、あまり羨らしいことはできませんでした。子供に聞くと、おばあちゃんに育てられ羨はされなかったが、のびのびできたといっています。</p> <p>親は若いから気持ちの余裕がないと思います。時々、孫が夜ばあばと寝ると寄ってきます。我が家は良い家庭だと思います。</p>		
24	<p>私、祖母は戦後生まれでございます。日本が国民総力のもと立ち直ってきた過程で育ちました。何の不安もなく、ただ父母の愛情いっぱい育てられました。それは、夕方近くまで遊んでいても全く今日のような不安がなく、豊かな自然を相手に伸び伸びと子供時代を送りました。物を大切にすること、相手を思いやること（祖父母、弱い者）など、日々の生活の中で教えられました。自然の中で山、海、高原いっぱいの学びがありました。</p> <p>今、私は自然大好きのおばあさんですが、山へのトラッキングを楽しめますことは何より子供時代に環境と情緒的なものが育ったからだと思います。現代の社会の不安定要素には身の寒くなる思いです。21世紀を担う孫達には心豊かな思いやりのある子に育て欲しいと願っています。私の住んでいる地域も同居している世代は何軒あるのでしょうか。ほとんど近居の世代が多いです。</p> <p>世代の考え方の相違が大きな要因かと思いますが、お互いのいい点を見つけて、保護者である父母を見守っています。すべて合意するのは難しいです。相手のいい点を尊重していけば上手くいきますよ。柔らかな感性豊かな孫達と過ごす時間は、私が子育てした時よ</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>り随分とゆとりを持って接することができます。そして、楽しい成長の過程に毎日接することが出来るのは何より心癒されます。一緒に住める幸せを日々感じ、それに同意してくれた子供達に感謝しています。若い世代の親達への深入りの干渉はしないこと。お互いの領域は侵すことなく同居するといいいですね。それが、孫達へもいい結果になると今日までの実践してきた結果です。</p>		
25	<p>保護者より、ゆとりが持てる分、育児書その他を読んだり、ラジオを聴いたり、講演会に出席して、自分を育ててくれた親たちの欠点についても検討したりして、子供の心を理解する。努力を重ね、できる限り、協力したいと思います。まずは市や行政がこうした場を設けるのが望ましい。</p>		
26	<p>孫達が安全で安心な社会で（環境で）次世代を築く活躍が出来るようになってほしいと思っています。そのためには、教育環境や体力を向上できる環境を整備していくことが必要と考えます。</p> <p>また、家庭や地域に於いては正しい子供達を健全に育てる知識の下に行動していく必要があります。我々（私）にとっては少し勉強が必要かもしれません。となると、親や爺、婆教育が大事ですかね。このような中で、地域としての受皿を整備していく、昼間に人が住む地域にする必要があると考えています。</p>		
27	<p>基本は保護者が育てる。それには父親が育児にもっと協力すべきだ。仕事一本の主人であった私達、やはり子育てに失敗したと思われるところが、多々あります。娘夫婦にも同じような傾向があり案じています。</p> <p>いろいろな行事に顔を出すことが協力だと思っている父親が多いが、子育ては一日一日の積み重ねです。特に男の子の子育てにはお父さんの力が大きい。</p>		
28	<p>我が家は2世代近居世帯です。午前7時30分から午後7時まで孫を預かり世話をしています。</p> <p>孫に張り合いや生き甲斐を感じる祖父母が少なくなり、自分の楽しみや趣味を優先させる事が多い。父母が育児、教育に対する意識が低下している中、祖父母の果たす役割は大きい。親から何も教えられずに育った子供が親になった時子供に何も教えられない。子育てを助言してくれる人、またそれに関わる場が必要。</p>		
29	<p>わりあい近くに住んでいるので、親達が仕事をしている間は、親に代わって孫の面倒を見なくてはと考えている。</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>しかし、近所に幼児も少なく、また孫達も同世代の子と遊びたがるので、保育園で預かってもらえるのはとても助かっている。</p> <p>福井は待機児童が少ないと聞き、現に直ぐに入れてもらえ、手厚く見て戴いているので満足している(これからの…の回答にはなっていません。現状で十分に満足しています。</p>		
30	<p>地域で開催される子供対策の行事や地区行事等に孫達と積極的に参加し、未来ある子供達を地域で育てるという意識が必要だと思います。</p> <p>福井市は全国でも珍しい、校区内に公民館があるので、大いに活用すべきだと思います。公民館側も学校、保育園と連携し、少年教育に力を入れてほしいと思います。その中であって高齢者である我々が何かの手助けをするのも方法かと思います。</p>		
31	<p>本来なら親が家に居て育児するのが当たり前なのですが、親のエゴで同居は嫌だ、でも子供だけはみてほしい、となると両親の近くに住んで安心して働ける環境を望んでくる。両親も孫の事ならと喜んで引き受けてくれる為、それをいいことに依存しすぎるところも大いにあります。</p> <p>幼児教育を向上させるには、子供の両親、特に母親の意識改革に変える必要があるように思います。また、祖父母の役割としては、空き家を利用し児童館みたいな施設をもっと多く作り手のあいている祖父母達に声かけ見守るようにしてはいかがでしょうか？</p>		
32	<p>本当の意味での三世代同居でなければ意味はなく、真の子育てや幼児教育は望めないのではないのでしょうか？</p> <p>幼児教育のカリキュラムも大切ですが、県としては、教育委員会や福祉関係の花や地域の整備をするかなど、それぞれが連携を取り、子供たちがより良く成長できることを考えるのが先だと思います。もっともっと現実を見つめアンケートなどに頼らず、委員の人は自分の目で見て確かめるために、いろんなどころに出向いて生の声や現状を見つめることをして頂きたいです。</p> <p>福井県は出生率もよく住みやすい県だとか、待機児童がゼロ(嘘です)だということに溺れていないで、もっと現実を見るべきだ。</p>		
33	<p>幼児教育は同居しているからこそ多大に可能であると思う。たまに会うくらいでは甘やかしてしまうだろう。いつも見ているからこそしつけも教育も段階的にできると思う。</p> <p>同居は幼児教育の立場だけでなく、介護をどうするかからも考え</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>た方がよいのでは。介護問題をクリアするためにも、同居の方法が取れるのが最善だと思う。お互いに同居の気持ちがあれば、早い時期に同居できれば、幼児教育に手助けでき、若いものをサポートし、持ちつ持たれつの精神と思う。</p> <p>幼児教育←→介護の図式がどっちがどうこうではなかろうが、お互いに作用するものだから、元気な人が面倒を見るようにすることから始まる。</p>		
34	<p>一般的に今の若者は社会ルール及び道德のことが身につけていない。そのため孫の教育についても同じである。</p> <p>例 あいさつ、箸の持ち方、茶碗の持ち方、遊び方。</p>		
35	<p>家族間の人間関係がだんだん希薄になっている。経済面に目を奪われるのではなく、心と心の繋がり構築に祖父母として心がけたいと思う。</p>		
36	<p>学校とか幼保とかでは年に数回祖父母と接する機会がありますが、それではお互いに構えてしまい、親しくなれない。</p> <p>もっと身近な地域、町内などで、他の家の祖父母と接する機会を多く持ち、近所のおばちゃんたちとも親しくなっていくことが良いのではないか。どこの孫かわからないのでは声もかけにくいし、お互い面倒も見てもらいにくい。いつでも行き来しちょっと頼んだりできる地域なったらいいなと思う。</p>		
37	<p>核家族化したことにより、家族の関係が薄くなったと言うより、家族のあり方そのものに問題が（自己中心の考え方が）大きいと思う。</p> <p>例えば、子ども達が未だ幼い時代から、家族の関係について（家族の将来についても）、常に親と子が話し合ったり、学校教育の中で話し合う必要が大いにあると思います。</p> <p>子が成長し、子だけが（自分の家庭を作り）、守ればそれで良いと思っている現代こそ、もう一度、本当の（互いを思いやる）家族を作るために親も子を教育し、学校でも正規の授業として取り入れて欲しいです。</p> <p>私の長男は小さい時から大人になっても親達と暮らすと言ってくれ、それが今三世代同居の幸せになっています。</p>		
38	<p>最近の子はあいさつができないので、私たちの方から声かけをする。家は三世代同居なので、あいさつや良いこと・悪いことの区別ができるように教えていきたいと思います。勉強などは保護者がす</p>		

No.	意見	年代	地域名
	るので、それ以外のこと（一般常識的なこと）は教えていくとよいと思います。		
39	<p>基本的には親の手助けはできても代わりはできないと考えます。孫の様子を見ていても、こちらが一生懸命やっても、最終的にはお母さんがいいのです。また、そうであらねばならないと思っています。私達に出来る事は、食事や家事のような間接的な援助だと思います。</p> <p>それともう一つ、園や学校から帰ると今日あったことをたくさん話をします。その話を聞いてやり、こちらはその話の事柄についていろんな事を話し、教えていく。そういう中から忙しい親に代わって、人と協力し合って社会を支えていく事を学んでいくのではと思って、毎日会話をしています。</p>	70 歳代	
40	<p>昭和の困難な時代と現代の違いは大きい。価値観の違いがあるので、流れに任せるしかないと思う。</p> <p>祖父母として将来に迷惑をかけるのもどうかと思う。今年の夏休みは鹿児島へ新幹線で行く。キャンプや、虫取りが楽しみだ。このような思い出を作る事しか考えていません。</p>		
41	<p>両親が働いているので、少しでも手助けできたらいいと思う。私自身も働いていたので、こうしてもらえるとありがたいなと思ったことを手助けしている。</p> <p>特に、朝の出勤前、帰宅してからは、特に母親は細かい仕事が多いので、孫のめんどう、洗濯物物干し、取り入れなど手伝っている※母親からみれば甘いと思われることも多々あると思う（気をつけているつもりで※親と孫の関係のクッションになればいいと思う。）。</p>		
42	<p>私がおが子を育てた時と今では、時代も考え方も変わっているため、下手に口出ししにくいように思います。</p> <p>子育ては親がするのが一番なので、親がどうしても子の世話ができない時には、孫を見てやればよいのではないかと思います。親がもっと基本的な生活のマナーを厳しくしつけてほしいのですがこの頃の親はあまり叱りませんね。</p>		
43	働く女性を応援するためにも、祖父母が孫の成長を手助け出来る環境にある場合は、手助けしたいと思います。ただ、若夫婦の子育ての手助けはしてあげたいとは思いますが、子育てに口出しはあまりしたくないし、しない方がいいと思います。	50 歳代	坂井地域

No.	意見	年代	地域名
	<p>いいことと、悪いこと、生活習慣等は伝えたいですが。祖父母はサポート役に徹した方がいい、という考えです。</p> <p>幼児教育をさらに向上していくためには？と問われれば、小学就学前教育として、何にでも興味を持つ、創造力のある伸び伸びとした子供達でいてほしい。</p>		
44	<p>地区の旧公民館跡は老人の憩いの場と児童クラブが一緒になっていて、どちらの世代にとってもいいことだと思います。うちは同居で三世代円満に生活できています。お嫁さんも子供がゆったりした性格に育っていると、同居に対して感謝してくれています。</p> <p>近居というのもそれと同じぐらいにいいですね。お互いに無理のかからない状態で、必要な時だけ頼ってきてくれるのもいいと思います。同じ地区内に居て、登下校の見守りや、同じ行事に参加などで交流できたらいいと思います。</p> <p>子供が病気の時などのお世話も、家族だけでなくよその子も見てあげたらいいと思います。孫の小さい頃は一番手助けも必要だと思います。世の中の祖父母パワーをどんどんあてにしてください。</p>		
45	<p>私達も車で5分くらいの近居世帯です。主人が自営業で時間に余裕があるため、頼られれば保育園の送迎やお泊りなど、協力できることはしています。わが子の時は生活がやっとでできなかったこと、自然の野菜の育成や、虫取りなど孫としています。孫と生活ができることが楽しみであり、生き甲斐でもあります。</p>		
46	<p>手助けが必要な時には手を差しのべることができようしていきたいと思っています。祖父母が前に出過ぎることもよくないと思っています。</p> <p>地域の子供たちに対しても声掛け、あいさつは心がけています。今後も笑顔で声かけを行っていきたいと思います。</p> <p>幼児教育の向上を県として考えるならば、最近保育園の民営化が進んでいますが、それについて疑問を感じる面はあります。</p>		
47	<p>祖父母の私達世代は「核家族」と呼ばれた全盛期だったかと・・・。</p> <p>その時は、景気も良く生活自体安定していました。その反面、個人主義的な考え方、自分さえ良ければいいという自己中心になって来てしまったようで。</p> <p>そんな私達の子供達が成長し、やがて、子供を育てる立場になり、現在景気も悪く職業もなかなか思うような職種はつけず「3世代同居」とは言っても、自分達親子だけの生活がしたくても経済的に無</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>理があるのでは…。</p> <p>本来、数十年前の「三世同居」とは中身が違うと思います。家族の縦の線 おじいさん、おとうさん、孫（男の子）と言うような封建的な生活はないようです。</p> <p>しかしながら、我が家も三世同居。現実的に孫を育てていく上でとても難しいです。若夫婦に注意する事はできません。どうしていか、夕食の準備ができたら、子供達と一緒に年寄りに「食事の準備できたよ」と声を掛けるようにしております。実践していくしかありません。保育園へ行く前に、家の前の畑にトマトはできたか？じゃがいもは大きくなったか？と手をつないで出かけたりします。</p> <p>「心を育てる」とても大切な事だと思います。頭を抱える事が多いのも事実です。家族教育の勉強を私達祖父母、親も一緒にしていかなないと孫達の未来はないと切実に思っています。</p>		
48	<p>特別な教育というより、手をかけた料理を食べさせる、庭の草むしりを一緒にしながら虫を観察する。畑の作物の収穫の喜びを体験する、歩いて図書館へ行きスーパーマーケットで一諸に買物をする、全てが教育です。そして、何よりゆっくり対話することが、重要だと思います。</p>		
49	<p>同居していても祖父母に対する接し方がひどくなっていく傾向も考えられるため、離れていても同居していても、それ以外でも高齢者に対しての接し方のマナーを教える必要があると思います。</p>		
50	<p>今年4月から同居する事になり4世代が一つの家に暮らしています。祖父母より曾祖父に甘えることも多くあります。誰でも良い、その時その時教えられる事孫達に伝えていきたいです。孫がいるおかげで生きるという強い希望を毎日もらっています。孫からも感動をもらっています。保育園の先生達の指導の力をものすごく感じますしありがたいです。</p>		
51	<p>私どもの家は4世帯で、なかなか難しく感じます。なるべく親の教育方針を傾けておりますが…。問題発生の際はアドバイスをしておりますその言葉を親が聞き入れてくれるとうれしいです。</p>		
52	<p>近づきすぎず、離れすぎない近居という形態は様々な煩わしさを感じずに生活できるという点では、理想的な環境にあると思いますが、子供を育て教育していくという点からは、保護者だけでは、時間にゆとりがなかったり（仕事で）精神的にゆとりがなかったりし</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>て、十分に子供と接することができないのではないかと思います。保護者ができない部分を少しでも補ってあげるのが祖父母の役割であり、自身が経験してきたことを伝えてあげるのも役割の一つだと思います。</p>		
53	<p>昔から核家族より、祖父母同居で生活している方がいい子に育つといわれてきました。私自身も30年間ほど同居（祖父母、母）してきました。息子は、おばあちゃん子で（小さい時から）なぜか体の弱い優しいおばあちゃんを見てずっと育ったせいか小学校の低学年から進む道を決めていました。老人のお世話の仕事です。今現在、その関係の仕事についています。</p> <p>同居すると、この頃の若い人は気を使うし、ストレスたまるというかもしれませんが、同居するといいいこともたくさんあると思うので、互いに干渉せず、孫を見せてもらおうという気持ちで祖父母はいないとだめだと思うし、お嫁さんたちも上手に祖父母になんでも助けてほしいときは、声をかければいいと思います。</p> <p>わたしの家は同居ですが、「えっ」と思うことは知らぬ間に話し合いをしています。持ちつ持たれつだと思います。</p>		
54	<p>祖父母も重要であると思いますが、もっと保護者が幼稚園や保育所と密な関係（先生との交流を通して、お互いが信頼できる関係）を築く方が先だと思います。先生方も多忙でしょうが、子供一人一人と向き合っ、時に母親と先生が本音で話せるのが大切のような気がします。</p> <p>子供の悪いところ、改善した方が良い点など、お互いに本気で話し合う。家庭での寝るまでの短い間に、何か一つでも絶対にしてあげた方がいい事等を保護者に教えてあげてほしい。</p> <p>母親は明日の用意や家事、入浴の世話等自身が多忙で、あっという間に一日が過ぎ、果たして「教育」など教える・考える余裕があるのだろうかと思う。よく、叱っているのを見ていると思う（おもちゃの片付け方等）。</p>		
55	<p>今の若い人達に、昔の事を言うと笑われますが、祖父母が経験したことを言ったり、意見をすることが良いと思います。</p> <p>私も子供を育てた時は仕事をしていました。祖父母に助けていただきましたので、そのことを孫にも伝えていきたいと思います。</p>	60歳代	
56	<p>同居ということもあり、毎日毎日孫の世話に明け暮れています。息子夫婦には働いてもらわないといけないので、保育園の送迎や</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>食事などほとんどが祖母です。愛情を込めて接しています。</p> <p>例え近居であっても、接する時間を多く持ち、愛情込めて見守ることが大切だと思います。家庭内がぎくしゃくしては、子どもはいい子には育たないと思います。家族が仲良く毎日をおくっていたら孫もすくすくと育ってくれると信じています。</p>		
57	<p>我が家では家庭菜園をやっています。孫達には食べ物はどうのようになくなっていくか、その過程を見届けさせたいと思います。</p> <p>食卓に並ぶ食品の(野菜、果物)元の形が分からなくなっています。なるべく、自然を感じてほしいと思います。</p>		
58	<p>幼児教育とは何をすることなのでしょうか?</p> <p>幼児のうちは思いやりの心を育てたり、周りの子たちと仲良く遊んだり基本的な心の在り方を学ぶべきだと思います。</p> <p>祖父母の役割は父母たちができない部分を補っていく。必要な時に必要なことを手伝うのがいろんな意味でよいのではないかと思います。</p>		
59	<p>子ども会の行事や活動に積極的に参加協力すること。地域の子供達の安心安全のための見守り隊の活動に参加・参画する。</p>		
60	<p>福井は共働きの家庭が多く、子供には乳幼児の時から保育所に預けるのが当たり前ようになってきています。孫は16時過ぎには保育所から帰宅しますが、親の帰宅は夜間になるため、その間の育児、遊び相手になっています。</p> <p>乳幼児の育児の基本は、昔も今も変わらないと思って孫と接していますが、何しろ、我が子の時から20年以上過ぎているので、こんな時どうしたかなあと忘れていたこともあるため、市役所で企画して、祖父母対象の育児講座を開いていただけるといいと思います。私達祖父母としては、息子夫婦とよく相談しながら、息子達の子育てをいつでも支援できるように心がけております。</p>		
61	<p>私たちが子育てしていた頃は、同居が当たり前の時代で、祖父母との関わりのなかで、行儀作法、礼儀を教わり、老いに対する親切的な気使いなどを生活の一部としてきたように思います。</p> <p>今の親、孫たちはTVゲーム、雑誌等情報社会の中で生き、知能、知識面では私は何もアドバイスすることはない。しかし、私なりに孫には時々に応じた作法を教えたいと思う。</p> <p>若い親御さんの中には子供を祖父母に見てほしくないという方がいますが、毎日の生活の中で、子供が親の言うとおりにならず、</p>		

No.	意見	年代	地域名
	悲しい結果になることもあると思う。子供のためには、大家族、親戚、地域との交わりの中で、育ててほしいと思う。		
62	<p>私の場合は祖父母、曾祖母、父母、子供三人の四世代八人家族が同居しておりますが、真ん中の七歳の子が発達障害の子です。また、父親が今年四月より東京へ単身赴任をしております1～2回/月帰宅となっております。</p> <p>そういう中での母親の負担は大変なもので、どうしても子供に対してのゆとりがなくなってくると思われますので、我々夫婦がその点をカバーし、情緒豊かな子育てに協力したいと思っております。</p>		
63	3歳児までの育児教育は、親（時に母親）が必要ですから、「育児休業」制度を積極的に活用することとし、祖父母はその間の生活を出来る限り支援したい。		
64	<p>私は長男夫婦と孫二人、主人と六人家族で生活しています。上の子は女の子で幼稚園児です。二女は六月で一才です。</p> <p>子供の母が育児をしています。用事のある時には私か主人に預けます。朝食、弁当作り、幼稚園の準備等朝でも八時過ぎまで、昼は三時に幼稚園のお迎え、買い物、夕飯の用意、お風呂の手伝いなど絶え間なく私達に預けますが、育児のこと、教育の面については一才口出ししません。家庭を平和に過ごすには指導するようなことは言わないようにしています。インターネットでいろんなことを習っているみたいです。</p>	70 歳代	
65	<p>今、核家族と言って手柄のように言っていますが、昔のように祖父母がいて親がいる、といった生活の方が良かったように思います。私達の時代の子供達は、今のようにいろいろな心配事がなかったように思います。</p> <p>昔のように年寄りと若い者が一緒に生活できないものでしょうか。孫にとってもいい事だと思います。祖父母からも積極的に一緒に住むように努力していくとよいのではないのでしょうか。</p>		
66	私の家も三世代近居世帯ですが、同敷地内に家を建て住んでいます。従って、毎日孫と顔を合わせており、保育所の迎えを行っています。演歌の「孫」の歌のように、孫はかけがえのない大切な子どもであり、自然に接していれば何も問題はないと思われまます。普通に自然に接する事が一番大事な事ではないのでしょうか？		
67	私たちが考えることと思いますが、保護者が幼児教育にあまり関心を持たないように思われます。	80 歳代	

No.	意見	年代	地域名
	時々、孫たちが私たちに言葉が悪いとき等、保護者に言っても空耳のように思われます。今後も子供たちには基礎教育のものが大事であると思いますので幼児の基礎的生活習慣を身に着けるべきだと思われます。		
68	<p>我が家では祖父母、息子夫婦、孫3人の七人家族です。祖父と父が外で働いており、祖母と母が家で家事育児をこなしています。孫は5歳(女)3歳(女)6か月(男)で非常に手のかかる時で、母親は忙しそうです。</p> <p>教育にもお金がかかり、子育てにも手がかかります。両親の足りないところを手伝わせてもらっていますが、出過ぎたことはしないようにしています。お金の面でも教育以外のところで、協力をしますが、塾や教育費の直接の援助はしません。</p> <p>孫が心安らいた状態の中で成長できるように努めております。子育ては両親が中心として(特に母)祖父母は手助けをする。子供は親が大好きで特に母が大好きであるということを特に最近3人の孫から感じております。</p>	50歳代	奥越地域
69	<p>我が家は、曾祖父、祖父母、保護者、孫2人と、賑やかに生活しております。自分が子供を育てていた頃の事を思い出してこんなときは、どうしてほしかったかと考えて、協力したり、アドバイスしたり、話し合いをしたりして、毎日過ごしております。</p> <p>何事にも大人一人ひとりが煩く言うと、孫にも良い環境を与えないと思い、このことはおじいちゃんに、あのことはおばあちゃんに、と孫も聞く人を考え、接しているように思います。</p> <p>家族にも、お友達にも思いやりのある孫に育ててほしいと日々協力。明るい毎日を心がけています。</p>		
70	<p>小学校入学までは最低同居した方が良くと思います。それはなぜかと言いますと、二人共仕事をしている場合、朝食は忙しくてゆっくり食べる時間がないので、パンやおにぎりを食べさせている、これは絶対だめだと思います。そして、時間がないので、子供達がさっさとしないとイライラして怒っている、これは教育上良くない。同居という事はお互い辛い事もあるかと思うが、子供の為にはこの方法が良いので、子供の為、孫の為にしなければならないので、祖父母のいらっしゃる方は喜んで同居しなければならない。もっと、同居の必要性を父母、祖父母に話をする必要があると思います。</p>	60歳代	
71	協力できる所はできるだけ協力していきたいです。		

No.	意見	年代	地域名
	<p>今の若いお母さんやお父さんを見ていると、子供より自分たちの方に目を向けている保護者の方がよく見られます。もっとしつづけをしっかりとしてほしいですね。たとえば、泣いていてもしらん顔で親同士がお話したり、店の物に触れていても知らないふりの方もよくみられますね。</p>		
72	<p>祖父母だからといってあまり細かいことにまで口出しすることはできないが、孫を預かることで父母の手助けが出来、また孫に対して色々な話を聞かせてあげて、生きている意味、少し難しいが、みんなに支えてもらって大きくなったことを知ってもらえるよう「ありがとう」と素直に言えるようにしていきたいと思います。</p> <p>昔のような教え方はなかなかできませんが、(若い人達は)それはそれでいいのかなとも思います。優しく素直な子に育ててくれればと毎日考えて看ています。今の子は「はい」という返事が出来ないで、小学校ではどのように教えてくださっているのか少し疑問に感じています。昔は父母の言うことは「はい」、先生の言うことも「はい」だったのに、どうして「はい」と言えないのでしょうか。</p>		
73	<p>昔は三世帯同居が当たり前だったが、若いも若きもわがママが増え、別居が当然とする状況で(仕事上の都合を除く)、このことが次世代の子達の子育てに失礼・不都合が出てきている様な気がします。</p> <p>良いか否かは解りませんが、昔の人の考えが古くさいとか、時代遅れとか即断しないでちょっと足をとめて耳を傾けるといふ事も必要なのでは。私も反省しますが、物があふれているこの時代、ない時代に育った世代の心の豊かさが懐かしいです。せめて自然の中でたっぷり育てて大人になっていい思い出になってくれたらと思います。</p>		
74	<p>少子化が進み、私たちの住む、町も例外ではありません。子供が少なくなったと話をしていたら、小2の孫が「子供のせいじゃない。大人が子供を産まないからや。」と言ひ、びっくりしました。</p> <p>私の長女も(40歳)も子供ができません。結婚したら子供ができるものだと思っていた私たち世代は？です。</p> <p>子供が少ない家庭で大人の目が届き過ぎる実情だと思います。学校から帰ってきても宿題をいくら先にしなさいと言ってもなかなかしません。祖父母としては何とかさせようと思うのですが駄目です。</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>下の子は保育園に行っており、園の先生の言う事はよく聞き、家では甘えん坊です。祖父母としては黙って見守りたいと思うのですが、なかなかできません。これからも、けがなどしないように、よく見てやりたいと思います。</p>		
75	<p>親が仕事をしていると、十分に子育てができないと思います。そのような時には祖父母の助けは大きな意義があると思います。</p> <p>私自身も実の親、義理の親の知恵、助けを得て子育てを無事終えることが出来ました。安心して子育てができ、子どもも明るく元気な子に育ったように思います。</p> <p>集団での教育と家庭での教育にはゆとりが必要であると思うので、少しでも親がゆとりを持って子育てができるようにお手伝いをするのが祖父母の役割では。</p>		
76	<p>最近の若夫婦は、まず自分を中心に考えてしまう傾向があるように見受けられる。私達の時代は子供中心に考えて行動したと思う。</p> <p>子供の少なくなった今、近所で遊ぶ友達もいないのでかわいそうな気もする。その分、親との触れ合う時間を多く取ってほしいと願っている。</p> <p>私達が元気なうちは、いろいろな事を教えてやったり、世話を出来る限りしてやりたい。来年からは一年生になるので、言ったことは解ってくれるし、聞き分けも良くなってきている。善悪の区別とかはきっちりと教えていかねばと思っている。忍耐強い子供になってほしいのでいろいろと教えていこうと思います。</p>		
77	<p>私も子供3人（長女46歳、長男40歳、次男36歳）育ててきました。母親の意見をよく聞き、よきアドバイスをしてもらいました。</p> <p>今の若い者は、親の言うことをあまり聞かないと思います。何回か言うと気が短い性分かすぐに怒り出す。どこの家庭でも同じようです。これからも保護者に意見をビシビシ言いたいと思います。</p>		
78	<p>昔と今の状況は、全然違います。衣、食・住どれをとっても近代化し、豊かそうに見える。消費社会の中で浪費が当たり前になり、我慢することを忘れた。</p> <p>少子化の中で家庭での社会性の形成がなされず、自分勝手な子供が増えてきた。</p> <p>幼児教育の現場を見ると、高度な指導テクニックや、理論を持った教師がかってないほど多いが、その能力を生かし切れていない。教員の人数が減らされ、幼児が怪我しないように、園の中に閉じ込</p>	70歳代	

No.	意見	年代	地域名
	<p>められているのが現状。</p> <p>教員の人数を増やし、体験・経験のできる機会を増やし、情緒豊かな幼児に育ててもらいたい。現場へ入って見られましたか。教員の人数がどんどん減らされているのをご存知ですか。行政の責任を果たしてください。私たちは孫の事なら何でも協力します。</p>		
79	<p>基本的な考え方として、「自分の子は自分で育てる」ということが、今の若い人に欠けている。忙しいというのは理由にならない。</p> <p>我が家は、私の親、私達、子供夫婦ともに自分の子は自分で育てている。母親は子が学校へ行くまで家で子育てをして、それから再就職をする。そんなことをしていると職に就けないという人がいますが、それは学ぼうという気力、努力不足でないか。仕事や職場は今の時代いくらもあります。私は60歳定年になって収入のある仕事を15年間してきました。親も子も共に協力し合い生きようとする努力が必要ではないか。</p> <p>別居は親子のきずなが欠けているからではないか。私の家族は親子7人仲良く暮らしています。</p>		
80	<p>子供たちがお年寄りと接する機会を増やすことは大事な事。そこから色んなことが学べる。それは肉親でなくてもよく、触れ合いの場をもっと設けてほしい。</p>	40歳代	
81	<p>各世帯のプライバシーを守りながら、大家族で暮らしていることの喜びや、利点を分かり合えることが大事。大家族で住める家への県からの助けが必要(税金面で)。</p>		
82	<p>最近の親たちは子供のことより、自分達のことを優先している気がします(子供達を放っというゲームをしていたり、ケータイに夢中になったり)。</p> <p>また、別居によって若夫婦と子供だけの家庭が増え、私達が親から教えられた昔ながらの知識がだんだん伝えられなくなっています。幸い、私は娘と同居しているので、子育てに関して娘達の意見を尊重しつつ、アドバイスも出来ます。娘もママ友と話をしていて、母に教えてもらったと言って、友人にいろいろアドバイスや助言したりすると「すご〜い、そんなこと知らなかった、教えてくれてありがとう」と言われる事もあると言います。</p> <p>これからも近所の若いお母さん達にもおせっかいと言われない程度にいろいろ助言でも出来たらと思っています。若いお母さん達と私達祖父母世代がもっと交流できる場が広がれば孤立した親(特</p>	50歳代	丹南地域

No.	意見	年代	地域名
	に母親) が子育てを放棄したり、悲しい事件も減ってゆくかもしれないと思ったりします。		
83	昔の祖父母のように強いことを言うとはすぐ出て行ってしまい、楽な方、楽な方へという流れだと思います。我が家でも何度も話し合っていますが、祖父母の方から出て行ってほしいと思う人もたくさんいます。お互い忍耐しかないのではないのでしょうか？		
84	同居については意見の相違があるのはごく自然なことと思う。ただ、同居の上で考えることはお互いの意見・考え方を尊重し、考え方や同意できないことは、指導または注意・援助していくなど、思いやりが必要だと思います。 同居をしたがらないのは意見の相違、何に対しても煩わしさを感じるのかもしれませんが。私も初めの頃は祖父母に教育についてたくさん相違があり、自分の意見をあまり聞いてもらえなかったことがすごく嫌でした。 やはり教育については家族に相談し、尊重し合い、一緒に考えていくことで向上していくのではないかと思います。		
85	我が家も近居です。孫への教育について全体を把握してないものの、客観的に見ることができるのはメリットかなと思います。 これからの、祖父母の世代は一昔前とちがって、自分の生活も大変かと思えます、その点でも、物質的経済的な支援より精神的な支援が大切になってくるのではないのでしょうか、保護者の教育を背後で見守り、必要な時には、手をさしのべられるような祖父母でありたいです。		
86	子育ては保護者だけではなく、祖父母との関わり合いで豊かな感性を育てた方が良い。子供の気持ちを支えるとき、両親だけでなく、祖父母の支えも必要な時があると思う。常時ふれあっていく必要があると思う。		
87	1. 孫と言えども、我が子と同じように教育(約束事は必ず守る)、躰(礼儀作法、我慢する心)をするべきである 2. 物事の良し悪しをしっかりと教えると共にほめてから叱るようになる 3. 幼心は純粹であるので、大人の方は幼心を傷つけないよう、また、接する時は子供の目線で話しかけ行動を。最善の心配りが必要だと思う 4. 約束事は必ず守る。破ると子供に“ウソ”をつきなさいと教		

No.	意見	年代	地域名
	<p>えるようなもの</p> <p>5. 子供の姿は親（大人）の鏡である。子供は叱らず親（大人）が反省すべきである。誰に対しても優しい思いやりのある子になるよう教えていく</p> <p>6. 健康な体づくりはもちろんのことですが、心が健康で毎日が明るい家庭づくりをすることと孫と遊ぶ時は子供のレベルで。以上の事柄を私達（祖父、祖母）も保護者と一体となって行うべきだと思います。</p>		
88	<p>物を大事に扱うのは当然であるが、人の心を大切にできるような人間になること。</p> <p>また、一般の社会に通用するモラルあるいはマナーを身につけさせることなど、孫の親とともに協力しながら、身をもって幼児教育に取り組みたいです。</p>	60 歳代	
89	<p>私達が子供時代に見て、やって覚えた事（父母の労働や生活の仕方、苦労した姿）の中で、良い事を孫の前で実践して、孫達が自然に吸収してくれる様にしてやりたい。親達が仕事で一緒にいてやれない時間を一緒に過ごし、彼らの精神的支柱に何%かでもよいからなってやりたい。その様に今までもやってきたし、これからもその様にありたい。</p>		
90	<p>基本的に子供は両親が育てることが大切であると思うが、共働きの為、支援してあげることが必要だと思う。昼間、親が働いているときはできるだけ孫と遊んだり、食べ物を食べさせたりするが、親が帰ってきたら、親が子供との触れ合いがたくさんできるよう、他の家事を支援するようにしている。</p> <p>教育に関する考え方は両親に従うようにしている。</p>		
91	<p>親の後姿を見て子は育つと思っています。特別なことはしていませんが、親が忙しいときや病気の時はいつでも安心して孫を見てやるようにしたいです。</p> <p>育児、教育は親の役割と思っていますので私たち祖父母は優しい子に育つように、不安感の内容に対応しています。近くに住んでいることはとてもいいことと思っています。</p>		
92	<p>保護者の足りないところを、大きな心で協力、支援していくことが大切だと思います。子育ては、保護者が中心であるべきだと思いますので、必要な時に、手を差し伸べて、保護者に子育ては楽しいと思わせる環境を作ることだと思います。</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>楽しく、ゆとりを持って子育てをしていくことが、何より大切で、優しさや思いやりは、そういう中から生まれるものだと思います。祖父母はその手伝いが出来れば最高です。</p> <p>わが家は娘家族との同居ですので今のところは言いたいこともいいながら、仲良く暮らしております。</p>		
93	<p>今の時代親だけの子育ては無理のように思う。</p> <p>親が子育てで悩んだり困ったりしているときには手伝うべきだと思う。それが子供虐待や子供が子供をいじめることが少しでもなくなるのではないかと思う。</p>		
94	<p>私は月～金曜日に迎えに行き、3時間程孫と一緒にいます。</p> <p>孫はかわいく、なんでもしてあげたいと思う気持ちがあり、これでいいのかと思うこともありますが、少しでも力になりたい、孫達も一日一日大きくなるのだからいやでも手が離れていくと思う。毎日楽しく過ごしています。</p>		
95	<p>共働きの多い本県において</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 孫が病気の時等、親の働き方を理解し、安心して働けるよう子育てに協力していきたい ※ 年を重ねて出来ること（仏壇参り）、地域の行事や体験など積極的に孫と参加する ※ 親に子育ての講演や研修等への参加を促し、その間孫の面倒をみる ※ 一日一回は孫をギューと抱きしめる 		
96	<p>児童手当が支給されているが、三歳までは祖父母養育手当として責任を持って孫を見る祖父母に支給してはどうか。月額 10000 円程度でOK。</p> <p>養育できる祖父母は保護者の推薦状を必要とするなど条件を科す。例えばタバコを吞まない祖父母、体力のある祖父母、絵本の読み聞かせ出来る祖父母等一定の資格を与える。このことにより怠けている老人力を高め、ぼけ防止につながると思う。高齢化社会の活力につなげると考えるがどうか。</p>		
97	<p>子供を育てるのはあくまでも親であり、祖父母は親の考え方、育て方に沿ってサポートするというのが孫との関係、(余計な手出し、口出しはできるだけ控えてしかし十分に気を配り見守る)</p> <p>祖父母（高齢者）は、健康とか、趣味はいきがいといった自分のことばかりに目を向けず、孫のいる、いないに係らず、我孫、地域</p>		

No.	意見	年代	地域名
	の子供たちをしっかりと見守り、実態を知ることが大事。子供たちが自ら育っていく環境づくりに社会は目を向けるべきです。		
98	自分たちが子育ての頃は寝る間を惜しんで働いて子供ぐらいは養っていくという時代でした。 今は忙しい父母に代わって抱きしめ優しい子に育ててやりたいと思う。両親が休日の時は両親にあまえさせて、祖父母は休みます。		
99	新しい幼児教育に頼り過ぎて、祖父母の意見は否定的で聞こうとしない風潮ですが、行政（教育する方）がそれらの教育する時、古い子育ての良い部分を受け入れられる余地を示してほしいと思います。 子供中心より、大人に子供を合わせようとしているようです（遠方へのお出かけ、長時間の入浴、就寝、ファストフード等）。		
100	祖父母は、孫の前にわが子に対し、常識的なことを教えるべきである。 今の親の中で、理屈に合わないことや理不尽なことで、保育園、学校などに文句を言う、いわゆるモンスターペアレンツに対し、保護者の機嫌を損なうことばかりを恐れずに、毅然とした言動で、教育機関も是非対応してほしいと思います。		
101	昔からの道徳精神は大切だと思う。今の子供は親を含めてあまり感じないようだが、例えば「食べ物を粗末にしない感謝する心」孫と一緒にいて少しでも教えていきたいと思います。 また、我々祖父母が知っている昔の知識を話してやるのが必要じゃないかと思います。		
102	同居と近居は同じではありません。近居は孫と保護者の世帯が中心で、祖父母の手助けには限界があり、責任がない孫育てになると思います。同居とは、二十四時間生活を共にしているので細かい気遣いができます。スキンシップは充分にできます。 孫といる時間は出来るだけ多く持ち、食事をしたり、遊ぶことを祖父母自身が負担に思わないことが大事です。子供の成長を親達と共に喜ぶ意識を持つこと、これは保護者が親となった時から将来への子供に対する接し方として考えるように若い人に指導してほしいと思います。	70歳代	
103	孫の両親が共稼ぎのため、孫育てをしている同居家族の祖母ですが、同居と言っても同居別居のような状態である。 孫が幼稚園と放課後の短い間を面倒見ているので、あまり教育な		

No.	意見	年代	地域名
	<p>どという状態は実行されないことが多い。つつい甘やかして、かえってマイナスになっているかもしれない。</p> <p>しかし、小学生の方は学童保育、幼稚園児は幼稚園の各々の先生方には大変お世話になっています。これからも、このような地域の支えに守られて、協力できることはできるだけ行い、あまりでしゃばらず、祖父母としての役割を果たしたい。</p> <p>孫の質問には今のところ答えられるようにしている(知識は豊富に持ちたい)。声かけ、挨拶、交通安全に気をつけること等。</p>		
104	<p>昔とは考えられない時代になりました。一番に交通事故に気をつけねばなりません。また、一步外に出る時の注意も教えねばなりません。目まぐるしく変わる世の中に教育に携わる先生方心より感謝致しております。ありがとうございます。</p>	80 歳代	
105	<p>子育ては両親が主ですが、勤め人のため、朝の時間帯や放課後の時間帯などは、祖父母が中心で関わっています。</p> <p>道徳的水準に従って、善悪の判断、躾。例えば、食事作法、礼儀、言葉づかいなど、成長して社会生活を営むのに恥ずかしくない行動がとれるよう見守って行きたい。</p>		
106	<p>保護者は仕事に忙しく、できる限り保護者の負担を少なくさせてあげることや、孫が寂しくないように関わり、祖父母としてできる限りの育児をしていきたい。</p> <p>祖父母の育児等の勉強会等が町内で頻繁にあればと希望します。また、私たち祖父母も働いている年齢です。仕事場で若い人たちの意見等を聞き、育児に役立てているところです。</p>	50 歳代	嶺南地域
107	<p>子供を育てるには、同居が必要だと思う。</p> <p>しかし、同居は嫁と姑の問題もあり、大変です。今は我慢して同居という時代ではありません。孫のことを思えば、親の愛情が不足したらカバーするため祖父母は必要です。人間にとって大事な心を育てていくには、祖父母が頑張る必要がある。難しい時代ですが、孫のことを思うと同居して孫を育ていく事が大切だと思う。</p>		
108	<p>勉強は主に学校で教わる事が出来る。祖父母は知恵を(生活していく)教えるべきだ。私たちの子供の頃は、地域で皆が子供を見守っていた。最近それができないような時代になっている。どうすればよいのか、わからないが、私達にも反省するべき点がある。</p>		
109	<p>我が家は四世代同居して8人家族で過ごしています。私(祖母)も働いていますが、自由が効きますので子供の送り迎えをしていま</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>したが、孫（三番目）が保育所年中さんになってからは、子供の成長過程は母親がしっかりみて育てて欲しいことを希望して母親と話し合いの末、送迎は親に任せました。</p> <p>祖父母としては、母親から頼まれたことは手助けをしてやりますが、無理に過干渉はしていません。しかし、躰の面では孫が成長するにつれ、言う事は言い叱ります。だいたいのは母親と話をしておかしいと思う事は言う様にしています。何と云っても子は母親が一番好きなのですから、私達祖母の役目はフォローです。</p>		
110	<p>祖父母の役割というより、今の保護者はあまり子供に関わって欲しくないようです。どこの家庭でも同居したくないと祖父母が言っているように、口出しすると保護者が嫌がる。でも、都合よく家庭の仕事はして欲しいというようになり、祖父母はまるで家政婦扱いになっている。</p> <p>幼児教育を向上させたいと思うなら、保護者の教育や家における相互の立場、道徳のあり方など再教育が必要だと思う。子供に、祖父母も注意出来るようにならなければ幼児教育・育児も難しいと思う。</p>		
111	<p>以前は家庭の中に「生活そのもの」の場面がたくさんあった。今は、意識して行わなければならない状況が多いと思う。教育云々よりも、共に当たり前の生活をする中にこそ、大切なことが含まれているのではないかと思う。</p> <p>世の中が便利になって、失われてゆく生活のプロセスが多く、どうやって生活していくか（生きていくか）を知らずに育ってってしまう子が増えていると思う。</p> <p>私は、祖父母の役割として、種を撒いて野菜を育てたり、梅干や漬物を（保存食）作ったり、おもちゃをついたり、服をリフォームしたりなど、以前の暮らしの中で普通にやってきたことをしていきたいと思っている。子どもは好奇心旺盛なので「何やっとなの？」、「やりたい！」と一緒にすることが多い。孫と一緒にすると本当に楽しいし、それが生活者としての人間を育てることになっていくのではないかと思う。</p>		
112	<p>夫婦共稼ぎの2世代世帯では、ゆとりある幼児教育（しつけ）は難しいと思う。経験豊富な祖父母が子供たちの面倒を見ることによって自然に子供たちも成長することができると思う。</p>	60歳代	
113	<p>祖父母と同居または、近居の子供は、性格が穏やかに育つと思う。</p>		

No.	意見	年代	地域名
	最近の子供の性格は自己主義的な子供が多く、反社会的問題に繋がることが多いと思う。日本の文化が精神面も含む日本人を作り上げているので、幼児教育のために日本の文化を高める必要がある。		
114	<p>私の周りは別棟等同居とは少し違った形の家庭が多い。</p> <p>現在では共稼ぎが当然の状態です。このような状態では、祖父母が近くにいて手助けできることは孫たちに大変良い。</p> <p>ゆとりある心で、両親、祖父母が孫たちに接する事が幼児期には大切だと思う。幼児期の育て方、接し方で、不登校やいじめ等がずいぶん減るように思う。私は愛情いっぱい、ゆとりある孫育が目標です。私の場合は、責任がありますので猶更この時期を大切にしたいと常々思っています。(難しいですが)</p>		
115	<p>1階と2階に2世帯住宅として同居しています。息子夫婦の手助けはしても邪魔はしたくないと考えています。子供の教育方針は人それぞれ違っていますので正解が1つというわけではない。子供は常に親を尊敬し、その教育によって成長していくので、子供がどちらの意見を聞けばいいか迷うような口出しはしたくない。忙しい父親は不在しがちで、母親への負担も大きく、祖父母としては手助けするのは当然だと思う。年齢と共に孫の世話は体力的にきついこともあります。幼い子供たちの成長をつぶさに見守ることができるのは、祖父母にとってはこの上もない喜びであり、精神安定剤であると感じています。</p>		
116	<p>私たちが子供の頃は近所との関わりがあり、悪いことをすると隣のおばあちゃんが怒ってくれた。あのおばあちゃん怖いなと思ったこともあった。</p> <p>今の子供は外で遊ばなくなったので、顔を見てもどこの子か分からない。挨拶程度するが、こちらも仕事をしているのであまりしゃべることもなく関わりを持つこと自体が無くなってきた。今はゲームをしたり、危ないから外で遊ばせることが徐々に減ってきているように思う。</p> <p>今は社会全体の環境が悪くなっていると思う。田舎だから安全、安心と言えなくなっている。私たちが子供の頃のようにどこの子供に対しても悪いことは悪いと言える様な関わりが大切。</p>		
117	<p>孫達が安全で安心して遊べる様に地域の老人達が協力してあげたら良いと思う。老人会と子供会と一緒に神社の清掃をしたり、合同で行事を行ったりして、もっと関わり合った方がやさしい子供に</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>育つのではないかと思う。</p> <p>基本的な生活習慣は父母達にしてもらい、その為の出来る限りのサポートはしてやりたいと思います。</p>		
118	<p>私は長女、長男、次女の母親です。次女の長男（2才4か月）の面倒を見ています。次女は私の家から3分くらいのところにあり、共稼ぎなので、子供を朝7時ころに連れてきて、私の家で朝食から保育園の送り迎え、夕食から風呂まで私のところで済ませ、寝るだけに家に帰るような毎日です。</p> <p>そのためか、孫は母親以上に私になつき、何かあると私の所へ来ます。私はこれではいけないと思い、土、日は親子3人で生活してもらい、あまりかかわらないようにしています。</p> <p>子供に対して「両親」「祖父母」それぞれになくてはならない大切な役割があると思います。私は「祖母」の役割をしつかり果たし、母親の役割までしてはいけないと思っています。両親は仕事が忙しくても手抜きの原因にはしてはいけないと思います。</p> <p>家族がそれぞれの立場を理解し、一つになることが、子供にとって自然と毎日の生活からいろいろなことを学び、将来自立できる感情豊かな成人になるのではないかと思います。</p>		
119	<p>保護者の仕事の関係もあり、いちがいに単身世帯増加が悪いとは思わない。保護者が祖父母を必要とする時は協力出来る。</p> <p>日頃のコミュニケーションを大切にしていく。保護者になり日々頑張っている姿を大いに認め、誉めてあげたい。若い時の自分もこうであったように、孫にも手探り状態だと思う。若い人なりに努力をしているので大いに誉めてあげたい。</p> <p>あいさつを祖父母からしていく。孫世代があいさつを返してくれた時、大いに誉め、保護者の育て方を誉め認めていく日々の努力を心かけていきたい。</p>		
120	<p>祖母である私自身も、フルタイムで仕事をしていたので子達は義母に見てもらっていました。いわゆる世代同居です。祖母は子守や保育所行事への参加は、よくしてくれましたが、昔気質で嫁の意見には聞く耳を持たず、辛い思いもしました。</p> <p>私の場合、車で10分以内の場所に住んでいますので、嫁一家の世話をする形で、週に1回程度の食事と一緒に作って食べさせています。孫の病気や病院への付き添いも、必要な時に面倒を見ています。また、絵本を毎月送っています。</p>		

No.	意見	年代	地域名
	<p>娘夫婦も共に働き、息抜きも必要であり、孫にも寂しい思いをさせたくないで、これ位の援助は当たり前と思っています。</p> <p>今は、義母の介護をしながらですので、もっと時間に余裕ができたなら、地域や保育所への行事の協力や支援もしていきたいと思っています。</p>		
121	<p>私は童謡が好きで、子供達にも伝えていってほしいと思います。先日、歌手の由紀さおりさんが福井の幼稚園か保育園に見えられて、子供達と一緒に歌っておられたニュースを見て、とてもうれしく思いました。</p>		
122	<p>① 家系の伝統（行事、祭事、お正月 or 年中行事）を基本に礼儀、マナーを身に付けさせる教育をする</p> <p>② 月に一回は家族が集まり会食又は祖父母の家で宿泊をして基本的なマナーを身に付けさせる</p>		
123	<p>①保育所の事業として、祖父母を迎え、子供をどのように育てたか等の話を聞くとよいと思う（今の若い保護者等は本当の子育てを知らないところもみられる）。</p> <p>②家の祖父母の良いところを孫は知らないと思う。保育所等で子供の前でいろいろな話をすると、よく聞いている。特にマナー等は幼児の時に知ったことは大人になっても忘れない。</p> <p>例 はしの持ち方等</p>		
124	<p>これからの祖父母の役割。理想像のような気がしますが、心に留めておきたいと箇条書きにしてみました</p> <p>①助け人の域を出ないこと</p> <p>②主軸は両親を忘れないこと（孫が欲しいと言う物をついつい与えてしまうが、両親はどう判断するか等親を立てる）</p> <p>③過干渉、過保護にはしないこと（言うは易く、行うは難しいですが）</p> <p>④誠心誠意を持って接すること（人としての基本だと思う）</p> <p>⑤ゆっくりと付き合うこと（「早くして、ちょっと待って」を出来るだけ言わない）</p> <p>⑥世間の常識、挨拶、行儀を教えること（自分から範を示して）</p> <p>⑦犠牲を払っているとは思わせないこと（自分自身も楽しみ、孫が保育所にいる時間帯を利用しています）</p> <p>⑧孫達から愛される、頼りにされる人であること</p> <p>⑨感謝を受け継ぐ人になれるようにすること（両親のおかげ、</p>	70 歳代	

No.	意見	年代	地域名
	<p>祖母のおかげ、見守ってくださった方々のおかげで今日があると思える)</p> <p>⑩孫の人生選択に関して完全な受容と開放と承認、励ましが出来るようにすること（孫を前面信頼する・いつでもあなたを信じているといえるように)</p> <p>⑪極力自立し迷惑をかけないで自律した人生を過ごすこと</p>		
125	<p>核家族世帯になり、私達が父母に習い、教えられたことを、直接、孫達に伝え、教えられない。昔のように小さな部屋で家族全員が学校で習ったことや町内の出来事を皆で話し合い、ある時は笑い、ある時は怒る。そして、子ども達と意見を交わすことがない。行儀、言葉使い、礼儀作法等自然体の中で教えることが出来ない。同居していても、一人一人の部屋が有り、食事が終わればすぐ部屋に入り、閉じ籠ってしまう。子どもは国の宝であり、国も地方も、議員は政策に力を入れて欲しい。</p>	80 歳代	

Ⅲ アンケート

幼児教育に関するアンケート <祖父母編>

～県政マーケティング調査～

I 調査に当たって

このアンケートは、本県の幼児教育（この場合、0歳児から5歳児までの小学校就学前の教育とします。）をさらに向上するため、お孫様の祖父母の方を対象に幼児教育の現状等をお聞きするものです。お孫様と同居している、または別居しているかを問わず、お孫様がいらっしゃる方を対象とさせていただきます。

このアンケートは、保育所・幼稚園に通園するお孫様の保護者の方から祖父母の皆様のお住まいをお聞きし、ご案内させていただきました。

ご多忙とは存じますが、アンケートにご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

II 共通設問

ご回答いただいた祖父母の方について、該当する事項に「○」を付してください。

問1 性別

- 1 男性 2 女性

問2 年齢

- 1 40歳代 2 50歳代 3 60歳代 4 70歳代
5 80歳代

問3 住所

- 1 福井地域 2 坂井地域 3 奥越地域 4 丹南地域
5 嶺南地域

問4 現在のお住まい（世帯）の状況

- 1 3世代（祖父母・保護者・幼児）世帯 2 2世代（親子）世帯
2 夫婦世帯 3 単独（一人暮らし）世帯 4 その他

問5 回答者（祖父母の方）の就業状況

- | | | | | | |
|---|-------------|---|--------------|---|---------|
| 1 | 常時働いている（常勤） | 2 | 時々働いている（非常勤） | | |
| 3 | 自営 | 4 | 働いていない | 5 | その他（　　） |

Ⅲ 個別設問

以下の設問について、該当する事項に「○」を付してください。

1 お孫様に対する意識

問1 お孫様に対して、日頃どのような意識をお持ちですか。該当する事項に「○」を付してください（複数回答）。

- 1 孫がいることに、はりあいや生きがいを感じる
- 2 親として子育てをした頃より、精神的なゆとりをもって孫に接している
- 3 孫と接するとき、けがをさせたり、体調を崩させないか気を使う
- 4 孫をつい甘やかしてしまう
- 5 孫の子育てに、もう少しかかわりたい
- 6 孫と接すると、精神的に疲れを感じる
- 7 孫への支援に、経済面で負担を感じる
- 8 孫の親は、子育てを自分に頼りすぎている面がある
- 9 孫の世話の負担が重く、自分のための時間がとりにくい
- 10 その他（　　）

問2 お孫様の育児・教育に関し、お孫様の保護者を手助けする必要があると思いますか。

- | | | | | |
|---|---------|---|--------|--------|
| 1 | そう思う | 2 | まあそう思う | (→問3へ) |
| 3 | あまり思わない | 4 | そう思わない | (→問4へ) |

問3 問2で「1 そう思う」または「2 まあそう思う」と回答した方にお聞きします。思う理由について該当する事項に「○」を付してください（複数回答可）。

- 1 孫がかわいいから
- 2 子どもや孫の生活をできる限り支えたいから
- 3 孫の親の子育てが大変そうだから
- 4 自分も子育てを親に助けてもらったから

- 5 孫の親が子育てを頼れる先が他にないから
- 6 孫の親が仕事と子育てを両立することが難しいから
- 7 将来自分も、孫や孫の親に助けてもらうかもしれないから
- 8 他人より、自分が手助けする方が安心だから
- 9 その他 ()

問4 問2で「3 あまり思わない」または「4 そう思わない」と回答した方にお聞きします。思う理由について該当する事項に「○」を付してください。

- 1 孫の育児・教育は保護者が行うべきだから
- 2 孫の親が十分な育児・教育を行っているから
- 3 我が子が乳幼児の頃は自分も働きながら育児・教育をしたから
- 4 孫が同居していないから
- 5 孫の親が育児・教育ができない時間は、保育所等に預けることができるから
- 6 その他 ()

問5 お孫様に対して、小学校入学までに力を入れていることについて、該当する事項に「○」を付してください（複数回答可）。

- 1 屋外で遊ぶこと
- 2 友達と一緒に遊ぶこと
- 3 自然とたくさん触れ合うこと
- 4 親子でたくさん触れ合うこと
- 5 身体を丈夫にすること
- 6 基本的な生活習慣を身につけること
- 7 他者への思いやりを持つこと
- 8 自分の気持ちや考えを人に伝えること
- 9 自分でできることは自分ですること
- 10 社会のマナーやルールを身につけること
- 11 伝統や文化を大切にすること
- 12 数や文字を学ぶこと
- 13 外国語を学ぶこと
- 14 芸術的な才能を伸ばすこと（音楽や絵画など）
- 15 興味や関心を広げること

16 その他 ()

問6 お孫様に、将来どのような人になってほしいと思いますか。該当する事項を3つまで選んで「○」を付してください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 リーダーシップのある人 | 2 自分の家族を大切にする人 |
| 3 自分の考えを貫き通す人 | 4 友人を大切にする人 |
| 5 他人に迷惑をかけない人 | 6 仕事で能力を発揮する人 |
| 7 社会のために尽くす人 | 8 のんびりと生きる人 |
| 9 経済的に豊かな人 | 10 まわりから尊敬される人 |

問7 育児・教育に関する貴方とお孫様の保護者の考え方が異なる場合、どちらの考え方を採り入れますか。該当する事項に「○」を付してください。

- 1 祖父母の考え方
- 2 保護者の考え方
- 3 曾祖父母の考え方
- 4 家庭内で相談してから決める
- 5 育児・教育の専門家・専門書を確認する
- 6 保育所・幼稚園の先生の意見を聞く
- 7 その他 ()

2 お孫様との関わり

問1 保護者に代わって、お孫様のお世話をしたことがありますか。

- 1 ほとんど毎日している (→問2へ)
- 2 時折(週に1～2回程度)している (→問2へ)
- 3 保護者からの依頼があった時にしている (→問2へ)
- 4 ほとんどしていない (→問3へ)

問2 問1で「1」、「2」、「3」と回答した方にお聞きします。お孫様に対して行っていることについて、該当する事項に「○」を付してください(複数回答可)。

- 1 おむつの取り換えや食事、入浴など孫育て

- 2 怪我をしないように孫の守り役
- 3 一緒に散歩したり、遊ぶ
- 4 保育所・幼稚園や習い事・塾への送迎をする
- 5 絵本を読んだり、昔話や童謡を聞かせたりする
- 6 文字（ひらがな）や数字を教える
- 7 興味・関心を広げるため、様々な体験や経験をさせる
- 8 早寝早起きなど基本的な生活習慣を身に付けさせる
- 9 道徳心や社会ルール・マナーを身に付けさせる
- 10 家族や友だちを大事にするなど思いやりの心を身に付けさせる
- 11 その他（)

問3 問1で「4」と回答した方にお聞きします。お孫様のお世話をしていない理由について、該当する事項に「○」を付してください。

- 1 孫と同居していない
- 2 育児・教育は孫の親が行っている
- 3 自身が働いており、世話をできない
- 4 孫の曾祖父母が世話をしている
- 5 孫の兄弟または保護者の兄弟姉妹が世話をしている
- 6 その他（)

問4 我が子が幼児の頃に家庭でお世話を主体的に担っていた家族はどなたでしたか。該当する事項に「○」を付してください。

- 1 我が子の母親
- 2 我が子の父親
- 3 我が子の祖母
- 4 我が子の祖父
- 5 その他

問5 我が子の育児・教育の方法は、どなたに学びましたか。

- 1 母親
- 2 父親
- 3 祖母
- 4 祖父
- 5 その他（)

問6 祖父母としてお孫様の育児・教育をするに当たって、現在の育児・教育に関する知識を新たに学ぶ必要を感じますか。

- 1 大いに感じる
- 2 まあ感じる
- 3 あまり感じない

4 感じない 5 その他 ()

問7 お孫様が通園する保育所・幼稚園に出掛けたことはありますか（お孫様の送迎を除きます。）。

1 ある 2 ない

問8 お孫様が通園する保育所・幼稚園の先生と育児・教育について話し合ったことはありますか。

1 ある 2 ない

問9 問8について、その必要性を感じますか。

1 ある 2 ない

問10 お孫様と童謡、唱歌を一緒に歌ったことはありますか。

1 ある 童謡・唱歌の曲名→ ()
2 ない
3 その他 ()

問11 お孫様に絵本の読み聞かせをしたことはありますか。

1 ある 主な絵本名→ ()
2 ない
3 その他 ()

問12 お孫様に紙芝居をしたことはありますか。

1 ある 主な紙芝居名→ ()
2 ない
3 その他 ()

問13 お孫様と一緒に遊ぶ時、どのようなことをしますか（自由記述）。

()

3 幼児教育の在り方

問1 「家庭教育力が低下している」と言われていますが、その要因と考える事項に「○」を付してください（複数回答可）。

- 1 保護者の育児・教育に対する意識・意欲が低下している
- 2 保護者の仕事が忙しく、育児・教育について考える余裕がない
- 3 祖父母から保護者に対し、育児・教育について十分なアドバイスができない
- 4 保護者が家庭で教えるべきことを保育所や幼稚園に依存するようになっている
- 5 祖父母自身の育児・教育力が低下している
- 6 家庭の育児・教育力は低下していない
- 7 その他 ()

問2 家庭の育児・教育をさらに良くしていくため、祖父母として協力・支援できることについて、該当する事項に「○」を付してください（複数回答可）。

- 1 孫の育児・教育を肩代わりする
- 2 保護者の育児・教育に係る経費を支援する
- 3 保護者の育児・教育に関する悩みを聞き、自身の経験をもとに保護者にアドバイスをする
- 4 育児・教育に関する専門家・支援センターから知識や技術を学び、保護者に伝える
- 5 育児・教育に関する講座・研修に参加し、自身のレベルアップを図る
- 6 今も十分に協力・支援している
- 7 その他 ()

問3 子どもは地域の宝と言われており、地域で育むことが求められています。地域住民として、幼児教育の向上に協力・支援できることについて、該当する事項に「○」を付してください。

- 1 遊び場を整備したり、野外活動を支援したりすること
- 2 昔ながらの遊びや地域の行事・伝統文化を教えること
- 3 保育所・幼稚園の行事・催しのお手伝いをする事
- 4 保育所・幼稚園の先生の保育・教育の補助をすること
- 5 お孫様の祖父母として、子ども会活動に参加すること
- 6 家庭教育を支援する団体・拠点の活動に参加すること
- 7 今も十分に協力・支援している
- 8 その他 ()

IV その他

1 祖父母（曾祖父母を含む）の役割について

本県家庭は、「3世代同居世帯」が全国2位と高い水準にありますが、その割合は年々減少しており、全世帯の17.2%（平成22年国勢調査結果）と2割に満たない状況で、高齢者の1人暮らしをはじめとした「単身世帯」が増加しています。

一方、祖父母の家から車で30分以内に住むいわゆる「3世代近居世帯」を加えた割合は9割に及んでおり、同居から近居への流れが加速しています。

こうした本県の家族形態の変化に対応して、これからの幼児教育をさらに向上していくために、祖父母（曾祖父母を含む）はどのような役割を果たしていくとよいとお考えですか。ご所見をお聞かせください。

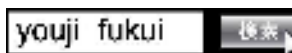
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

恐れ入りますが、同封した返信用封筒をご利用の上、投函いただきますようお願いいたします。 【返信期限 7月6日】

<問合せ先>

福井県教育庁義務教育課 幼児教育支援室

電話（0776）20-0732（直通）



問合せ先

福井県教育庁義務教育課 幼児教育支援室

電話 (0776) 20-0732

FAX (0776) 20-0671

E-Mail youji@pref.fukui.lg.jp

幼児教育関連県 HP

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gimu/youji.html>

